

2025年度

# 学生募集要項



あなたの学びを あなたのカタチに

九州医療科学大学

Kyushu University of Medical Science

# Contents

1. 入学定員・募集定員	1
入学者選抜の基本方針・入学試験での評価	2
2. 九州医療科学大学の3つのポリシー	3
3. 各学科の3つのポリシー	4
4. 入試実施要項(総合型選抜、特別選抜)	10
5. 入試実施要項(学校推薦型選抜)	12
6. 入試実施要項(一般選抜)	14
7. 入試実施要項(大学入学共通テスト利用)	16
8. 総合選抜入試について	18
9. 総合選抜(スポーツ特別)入試について	20
10. 指定校入試について	22
11. 指定校[宮崎県内選抜]入試について	23
12. 推薦総合選抜A日程入試について	24
13. 推薦総合選抜B日程入試について	26
14. 専門学科・総合学科入試について	28
15. 一般選抜前期入試について	30
16. 一般選抜中期入試について	34
17. 一般選抜後期入試について	36
18. 大学入学共通テスト利用入試について	38
19. 学士・社会人入試、帰国生徒入試について	40
20. 出願資格	42
21. 特待生制度について	43
22. 共通事項	44
〔1〕出願手続きに関する注意事項	44
〔2〕Web出願の手順	44
〔3〕提出書類	48
〔4〕調査書の活用について	49
〔5〕入学検定料について	49
〔6〕受験上の配慮等の申請について	49
〔7〕受験に関する注意事項	49
〔8〕受験生の所持品について	50
〔9〕不正行為に該当する行為および罰則について	50
〔10〕災害等の不測の事態への対応について	50
〔11〕合格発表について	51
〔12〕入試成績の開示について	52
〔13〕入学手続について	52
〔14〕高等教育の修学支援新制度の利用者及び家計が急変した学生の入学手続について	53
〔15〕個人情報の取り扱いについて	53
〔16〕学費について(2025年度)	53
〔17〕入学辞退について	54
〔18〕入学前寄付金について	54
〔19〕下宿について	54
〔20〕提携学費ローンについて	54
23. 入試会場案内(地方会場)	55
子弟入学制度について	59
児童養護施設出身者対象入学試験について	59
九州医療科学大学案内図	60

# 1. 入学定員・募集定員

学 部	学 科	入 学 定 員	総合型 選抜	学校推薦型選抜				一般選抜						特別選抜		
				総 合 選 抜	指 定 校	指定校(宮崎県内選抜)	推薦総合選抜(A・B)	専門学科・ 総合学科	一般選抜			大学入学共通 テスト利用			学 帰 士 ・ 国 社 生 会 人 徒	留 学 生
									前 期	中 期	後 期	前 期	中 期	後 期		
社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	80名	全学部合わせて40名程度	全学部合わせて28名程度	5名	4名	7名	4名				7名				全学部合わせて7名程度
臨床心理学部	臨床心理学科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	40名	全学部合わせて40名程度	全学部合わせて28名程度	4名	2名	7名	2名				5名				全学部合わせて7名程度
薬学部	薬学科	100名	全学部合わせて40名程度	全学部合わせて55名程度	7名	2名	40名	4名				14名				全学部合わせて7名程度
動物生命薬科学科	40名	4名	2名	8名	2名							5名				
生命医科学部	生命医科学科	40名	4名	2名	8名	2名						6名				

※ スポーツ健康福祉学科の4コースは「学科」単位での募集となります。コース選択については、別途希望調査を行います。

注)救急救命コース希望者は1年次修了時に選考を行います(20名程度)。

※ 臨床心理学科の2コースは「学科」単位での募集となります。コース選択については、1年次修了時に別途希望調査を行います。

(言語聴覚コースは20名程度)

# 入学者選抜の基本方針

入学者の受け入れに際しては、本学で学びたい学生に対し、学力の3要素である「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を、筆記試験、面接、調査書、提出書類等により多面的かつ総合的に評価し、入学者の選抜を行います。各入試区分で重視する点は下記のとおりです。

## 入学試験での評価

入試制度	選考方法	配点		重点評価項目			評価の概要
				A	B	C	
総合型選抜	総合選抜 総合選抜 (スポーツ特別)	小論文	50	段階評価 総合評価	●		・小論文(事前課題)においては、課題のとらえ方、知識、表現力等各項目において点数化したうえで、書類審査と併せて段階評価する。 ・書類審査(志望理由書、活動報告書もしくは自己PR文、(競技歴))においては、本学で学びたいという意欲、目的意識、積極性など各項目において点数化し、小論文と併せて総合評価する。
		書類審査	50		●	●	・面接においては、3分間のプレゼンテーション(自己PRまたは活動報告)、口頭試問により表現力、知識、判断力、適性等を各項目において段階評価したうえで、総合評価を行う。 ・スポーツ特別では競技歴を中心に特待生を選考する。
		面接	段階評価		●	●	
学校推薦型	指定校 指定校 (宮崎県内選抜)	書類審査	段階評価	総合評価	●	●	・書類審査(調査書、志望理由書、入学推薦書)においては、本学で学びたいという意欲、目的意識、基礎学力など各項目において段階評価する。 ・面接においては、志望理由に対する2分間のプレゼンテーション、口頭試問により表現力、知識、判断力、適性等各項目において段階評価する。
		面接	段階評価		●		
	推薦総合選抜 A日程	教科・科目	選択	100 総合評価	●	●	・基礎学力検査(小論文、国語、英語、数学からの選択1科目※薬学科は化学または小論文のいずれか)、全体の学習成績の状況の点数化により知識・基礎学力、思考力を評価。
		小論文			●		・書類審査(調査書、活動報告書もしくは自己PR文、入学推薦書)において、高校時の学習態度、意欲を段階評価。
		学習成績の状況	50				
	推薦総合選抜 B日程	書類審査	段階評価	総合評価		●	
		教科・科目	200		●		・基礎学力検査(国語、英語、数学、生物からの選択2科目※薬学科は化学(必須)、英語、数学、生物からの選択1科目)、全体の学習成績の状況の点数化により知識・基礎学力、思考力を評価。
		学習成績の状況	100		●		・書類審査(調査書、活動報告書もしくは自己PR文、入学推薦書)において、高校時の学習態度、意欲を段階評価。
	専門学科・ 総合学科	書類審査	段階評価			●	・科目の総合点と全体の学習成績の状況の点数の合計点で特待生を選考する。
		小論文	100	特待生選考 総合評価	●	●	・小論文(800字)においては、課題のとらえ方、知識、表現力等を評価。
		学習成績の状況	25		●		・面接(10分)においては、志望理由、目指す職業における理解度、表現力、判断力を評価。
		資格取得	25		●		・高校時の学習を評価。(全体の学習成績の状況を点数化)
		面接	50		●	●	・高校時に取得した資格を点数化。(高校時の積極的な活動、意欲) ・書類審査においては、高校時の学習態度、意欲などを段階評価。 ・小論文、学習成績の状況、資格取得の各合計点(150点満点)を総合して特待生を選考。
一般選抜	前期 A-I 方式	教科・科目	300	特待生選考	●		・個別試験(3科目選択)の得点により選考する。(記述式) ・科目の総合点において特待生を選考する。※薬学科は化学必須
	前期 A-II 方式	小論文	100			●	・小論文、個別試験(2科目選択)の得点、全体の学習成績の状況を点数化し、合計点で選考する。※薬学科は化学必須
		教科・科目	200		●		・総合点で特待生を選考する。
		学習成績の状況	50		●		
	前期 B 方式	教科・科目	200		●		・個別試験(2科目選択)の得点により選考する。(記述式)※薬学科は化学必須
	前期 C-I 方式	教科・科目	100		●		・個別試験(1科目※薬学科は化学)の得点により選考する。(記述式)
	前期 C-II 方式	教科・科目	100		●		・個別試験(1科目※薬学科は化学)の得点、英語外部試験の点数を換算した得点と併せ選考する。(記述式)
		英語外部試験	100			●	
	中期	教科・科目	200		●		・個別試験(2科目選択)の得点により選考する。(記述式)※薬学科は化学必須
	後期	教科・科目	100		●		・個別試験(1科目※薬学科は化学)の得点、面接の評価(点数化)により選考する。
		面接	50		●	●	・面接(10分)では目的意識、表現力などを評価する。
	共通テスト利用 前期	教科・科目	300	特待生選考	●		・大学入学共通テスト(3科目)の高得点により選考する。※薬学科は化学必須 ・特待生を選考する。
	共通テスト利用 中期	教科・科目	200		●		・大学入学共通テスト(2科目)の高得点により選考する。※薬学科は化学必須
		学習成績の状況	50		●		・大学入学共通テスト(2科目)の高得点、全体の学習成績の状況を点数化し総合点で選考する。※薬学科は化学必須

※特別選抜については各ページに記載

A:基礎的・基本的な知識・技能(知識・技能)

B:知識・技能を活用して自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力(思考力・判断力・表現力等)

C:主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

## 2. 九州医療科学大学の3つのポリシー

### ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)

本学では、「学生一人ひとりのもつ能力を最大限に引き出し引き伸ばし、社会に有為な人材を養成する。」の建学の理念、および「国際化社会に向けて、福祉・医療・薬学に関する理論及び社会の問題を教育研究し、応用能力をもつ人格を陶冶する」という本学の教育目的に基づき、以下の資質・能力を身に付けるとともに、所定の期間在籍し、各学部学科が定める所定の単位を修得した学生に卒業を認定し、学位(学士)を授与します。

- (1) 社会の一員としての自覚と責任をもち、社会の発展に貢献できる。
- (2) 自ら問題を見出し、情報や知識を論理的に分析することを通して、問題を解決できる。
- (3) 目的に応じて他者との意思疎通や他者との協働を円滑かつ適切に行うことができる。
- (4) 専攻する専門分野の内容を理解すると同時に、技能を修得し、それらを実践的能力として活用できる。

### カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

本学では、ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)に掲げる資質・能力を備えた人材を養成するため、以下の方針に基づいて教育課程を編成・実施します。

#### [教育課程の編成]

- (1) 教養教育として、グローバルな視野と総合的な判断力を身に付け、豊かな人間性を涵養することを目指す大学共通基礎科目を置く。
- (2) 専門的な知識・方法論・技能を体系的に身に付けるとともに、国家資格等の取得に必要な到達目標を達成できるように専門教育科目を置く。
- (3) 多くの専門科目を学修するための基礎となる科目や個々の専攻分野を超えた学部横断的な科目を置く。
- (4) 修得した知識や技能を総合して、新たな課題の解決に応用できる資質・能力を育成するために卒業研究等の科目を置く。

#### [教育内容・方法]

- (1) 各授業科目について到達目標、授業計画、成績評価基準・評価方法、事前事後の学修を周知する。
- (2) アクティブラーニングを取り入れた授業については明示し、学生の主体的な学びを実践できるようにする。
- (3) 専門科目では医療・福祉等の現場での実践的な課題を題材として取り上げ、それらの課題解決を実践できるようにする。

#### [点検・評価]

- (1) 学生一人ひとりが本学での自らの学びの成果を自覚できるように学修成果の可視化に取り組む。
- (2) アセスメント・ポリシーに基づいた厳格な成績評価の実施とともに、多様な評価方法を積極的に取り入れる。
- (3) GPA制度を実施し、教育の質保証に向けての点検・評価・改善を行う。

### アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

本学では、建学の理念とディプロマ・ポリシーの実現を目指し、以下の学生を求めます。

- (1) 福祉・医療・薬学の各分野に興味をもち、人の幸せに貢献したいと思う人
- (2) 学修や活動に意欲をもって取り組み、自分にあった学びを見つけていきたいと思う人
- (3) 様々なことに関心をもち、多様な人々と協働して学びを深めたいと思う人
- (4) 目まぐるしい社会の変化に対応できる能力と自ら選択できる力を身に付けたいと思う人
- (5) 他者とのコミュニケーションを大切にし、良好な人間関係を構築しようと思う人

本学の求める学生像に沿って、目的意識・意欲、および学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力および主体性・協働性)を総合的かつ多面的に評価し、選抜します。

### 3. 各学科の3つのポリシー

#### 社会福祉学部

##### スポーツ健康福祉学科

###### I. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

スポーツ健康福祉学科（以下、「本学科」）では、本学の課程を修め、124単位の単位修得と必修等の条件を充たし、福祉専門職、スポーツ・健康運動指導者、はり師きゅう師、救急救命士としての基礎学力に加え、人々の生活の質の向上に資する専門知識・技能・態度を修得し、社会に有為な人材として、下記の力を身につけた人に対して学位を授与します。

- (1) 相手を慮り責任を持って行動できる力

福祉専門職、スポーツ・健康運動指導者、はり師きゅう師、救急救命士として、対象者がもつ背景や属性、価値観等の多様性を理解し、相手の立場を尊重することができ、地域や多職種との連携・協働を行うことができる。

- (2) 社会や他者に能動的に貢献しようとする姿勢

福祉専門職、スポーツ・健康運動指導者、はり師きゅう師、救急救命士として、地域社会の動向をふまえ、福祉、スポーツ・健康運動および医療の現場において必要とされる実践力を身につけ、社会や他者のために自ら積極的に責任ある行動をとることができる。

- (3) 専門的知識・技能の活用力

福祉専門職、スポーツ・健康運動指導者、はり師きゅう師、救急救命士として、各領域で必要とされる福祉・健康・運動・医療分野の体系的・相互関連的知識の学修成果を、状況に応じて総合的に活用することができる。

- (4) 問題発見・解決力

福祉専門職、スポーツ・健康運動指導者、はり師きゅう師、救急救命士として、福祉、スポーツ・健康運動および医療の現場の諸課題についての問題を発見・理解し、問題解決に必要な論理的・実践的知識および資源を活用することで、問題解決のための実践的方法を選択・実行することができる。

###### II. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学科は、建学の理念および卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げた目標を達成するために、次のような教育内容と方法を取り入れた授業を実施し、教育評価を行います。

###### 1. 教育内容

- (1) 共通基礎科目を通して、社会人として基礎的な知識を身につけ、さまざまな場面において必要とされる思考力、洞察力、判断力を養成します。また、支援対象者や協働する多機関、多職種等とスムーズにコミュニケーションを図り、適切な支援に結びつけるための基礎知識を学びます。
- (2) 社会福祉系専門科目および精神保健福祉専門科目を通して、福祉社会を担う者として、豊かな人間性と倫理観を身につけ、対人援助者としての使命感、責任感の育成を図ります。地域社会や支援対象者に対して、社会福祉の知識、技術を駆使して、課題の発見から解決方法を導き出していく実践力を身につけます。スペシフィック領域には、スクールソーシャルワークおよび医療ソーシャルワークに関する専門知識、技術について学びを深める科目を設定しています。
- (3) スポーツ健康専門科目を通して、身心の健康の維持・増進を図り、すべての人々の生活の質の向上に役立てるために必要なスポーツ・健康運動に関する専門知識を修得し、実践力を養成します。
- (4) 鍼灸健康専門科目を通して、東西両医学からみた人体構造・機能の生理的・病理的状態に関する知識、ならびにそれらを基盤とした臨床医学の知識を修得します。実習を通して的確かつ安全な鍼灸治療技術を学び、人々の健康維持増進に貢献できる臨床態度および能力を獲得します。
- (5) 救急救命専門科目を通して、基礎医学や救急医学に関する専門知識を修得します。学内および救急医療施設での実習を通して、救急医療の現状や課題を理解し、一刻を争う救急救命の現場で要求される、適切な判断や迅速な行動等の実践的なスキルを修得します。また、現場で必要となる医師や看護師との連携および患者や家族への対応についても学修します。
- (6) 学科共通専門科目を通して、介護職としての基礎知識や技能を修得します。また、住環境科目や教育・レクリエーション科目等の社会福祉周辺領域の知識や技術も修得します。さらに、福祉の学びの上に保育士、教職、公務員を目指したキャリアデザインを支援する科目も設定しています。
- (7) 総合科目を通して、社会福祉、スポーツ・健康運動、鍼灸治療、救急救命分野の進歩と改善に資るために、研究を遂行する意欲と問題発見・解決力を獲得します。

###### 2. 教育方法

- (1) 専門領域の実習科目では、主体的な学びの力を高めるために、アクティブラーニングを取り入れた教育方法を実施します。
- (2) 専門教育科目においては、教室外学修の課題を課し、適宜形成的評価のためのフィードバックを行います。
- (3) 社会福祉士、精神保健福祉士、はり師きゅう師、救急救命士、健康運動指導士等の国家資格や認定資格に必要な専門的知識の修得状況を、確認テストの実施によって継続的にモニタリングします。また、学科教員による国家試験・認定試験対策のための時間を開設し、段階を追ったプログラムを実施します。
- (4) 資格免許取得のための実習では、事前教育を行い実習への動機づけを図ります。実習中は定期的に巡回指導を実施し、個別の指導を徹底します。事後教育では、実習の振り返りとともに報告会を開催し、実習の成果を公表します。
- (5) チューター教員との面談を適宜に設け、自己の学修成果と学生生活について「ふりかえり」を行います。

###### 3. 教育評価

- (1) 期末には、各科目の修得度を確認するために、シラバスに記載の評価方法に沿って合否を判定します。
- (2) 資格免許取得に必要な演習・実習の履修にあたっては、所定の科目的単位修得および基準とするGPAを充たしていることを求めます。
- (3) 2年生時のGPAおよび2年次までの修得単位数に基準を設け、専門ゼミ、卒業研究を履修する基礎レベルが修得できていることを求めます。
- (4) 4年間の学修成果の評価は卒業研究(必修)によって行い、複数教員によって評価ループリックを活用し総括的評価を行います。

###### III. 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

本学科は卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程編成・実施の方法(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

###### 1. 求める学生像

- (1) 「皆で生きていく」という共生の意識を持っている人
- (2) 人とふれあうことが好きで、相手の立場に立って物事を考え、行動できる人
- (3) 福祉、スポーツ・健康、東洋医学、救急医療に興味を持ち、新たな領域に挑戦する意欲と勇気を持っている人

###### 2. 入学までに修得すべき学力・能力

- (1) 高等学校の教育課程を幅広く修得している。特に、社会福祉、スポーツ・健康運動指導、医療の専門的な知識・技能を学修する基盤となる国語力(考える力、感じる力、想像する力、表す力)を身に附けている。
- (2) 社会福祉、スポーツ・健康運動指導、医療に関する諸課題について、知識や情報をもとにして、筋道を立てて考え、その結果を文章および口頭で説明することができる。
- (3) 社会福祉、スポーツ・健康運動指導、医療を通して人びとの幸せを創り出すためには、ヒトの身体や疾病についての知識が必要となる。それらを学修する基盤となる人材に関する基礎知識を学んでおくことが望ましい。
- (4) 課外活動・ボランティア活動等の経験があり、他の人達と協働して活動や学習をすることに進んで参加できる。また、グループワークなどで、他の人と協力しながら、課題をやり遂げることができる。

# 臨床心理学部

## 臨床心理学科

### I. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

臨床心理学科（以下、「本学科」という）では、本学の課程を修め、124単位の修得と必修等の条件を充たし、保健・医療・福祉・教育・司法・産業領域の現場のニーズに対応ができる専門知識・技術を修得し、実践力を備えた人材として、下記の力を身につけた人に対して学位を授与します。

- (1) 専門職としての基本的態度  
専門職として、思考力・洞察力・判断力・豊かな人間性と倫理観を身につけ、社会や他者のために責任ある行動をとることができる。
- (2) コミュニケーション能力  
課題を抱えた人々や、地域、協働する各機関や多職種等とコミュニケーションを図り、適切な支援や連携を取ることができる。
- (3) 実践力  
支援が必要な対象者や地域社会に対し、専門的な知識や技術を駆使し、情報収集や検査等により、保健・医療・福祉・教育・司法・産業各領域の問題を分析・的確に把握し、解決法や支援プログラムを導き出していくことができる。
- (4) 社会貢献力  
保健・医療・福祉・教育等に参画・連携し、社会的に課題を抱えた地域・人々に対して貢献することができる。
- (5) 自己研鑽力  
保健・医療・福祉・教育・司法・産業領域の進歩と改善に対応するため、研究等を通じ、社会や各領域の現場の動向を把握し、生涯にわたり自己研鑽を続けることができる。
- (6) 問題発見・解決力  
常に問題意識を持ち、問題意識を解決するための視点を、研究を通じて持つことができる。

### II. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学科は、建学の理念および卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げた目標を達成するために、次のような教育内容と方法を取り入れた授業を実施し、教育評価を行います。各コースで、保健・医療・福祉・心理専門職としての業務に必要な基礎的知識・技能・態度に加えて、保健・医療・福祉・教育・司法・産業領域の現場をイメージした業務内容に対応した知識・技術・態度を身につけることを目的に、カリキュラムを構成しています。各コースで、履修系統図およびモデルカリキュラムを示し、個々の学生が目的とする資格取得のための道筋をわかりやすく明示します。

#### 1. 教育内容

- (1) 基礎共通科目を通して、幅広い教養および専門職としての思考力・洞察力・判断力・豊かな人間性と倫理観、コミュニケーション能力を養います。
- (2) 専門基礎科目を通して、専門職に必要な人の身体や心理にかかる基礎知識と技能の獲得を図ります。
- (3) 公認心理師系科目を通して、公認心理師法に基づく公認心理師になるための心理学の高い専門的知識と技能の獲得を図ります。
- (4) 社会福祉系科目を通して、社会福祉法に基づく社会福祉士になるための社会福祉学の高い専門的知識と技能の獲得を図ります。
- (5) 言語聴覚療法専門科目を通して、言語聴覚士法に基づく言語聴覚士になるための言語聴覚療法の高い専門的知識と技能の獲得を図ります。
- (6) 専門分野関連科目を通して、アニマルセラピー、レクリエーションなど全ての人の健康にかかる豊かな専門性を学びます。
- (7) 総合科目を通して、保健・医療・福祉・教育・司法・産業各領域に対して、常に問題意識を持ち、問題を解決するための視点の獲得を図ります。

#### 2. 教育方法

- (1) 専門教育科目では、主体的な学びの力を高めるために、アクティブラーニングを取り入れた教育方法を実施します。
- (2) 専門教育科目では、形成的評価を実施し、適宜フィードバックを行います。
- (3) 公認心理師の資格取得のための「心理実習」では、保健・医療・福祉・教育の現場を通して、公認心理師としての基本的な知識・技術について学び、課題の発見から解決能力の育成をはかります。
- (4) 言語聴覚士の資格取得のための「学外評価臨床実習」「学外総合臨床実習」では、保健・医療・福祉の現場を通じ、言語聴覚療法に関わる支援について学び、かつ、生涯にわたる自己研鑽をするための姿勢を身に付けます。
- (5) チューターとの面接を各年次で実施し、自己学習や実習の「振り返り」を行います。

#### 3. 教育評価

- (1) 公認心理師・言語聴覚士・社会福祉士に必要な演習・実習の履修に当たっては、所定の科目的合格を求めます。
- (2) 2年次のGPA及び2年次までの単位の取得状況を評価し、所定の条件を満たした学生には臨床福祉学演習の履修および卒業研究の着手を認めます。
- (3) 心理・福祉コースの4年間の学修成果は、卒業研究(必修)によって行い、複数教員によって評価ループリックを活用し総括的評価を行います。
- (4) 言語聴覚コースの4年間の学修成果は、学外総合臨床実習・卒業研究(専門ゼミⅢ)と重点試験(専門ゼミⅣ)によって行い、複数の教員によって総合的な評価を行います。

### III. 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

本学科は、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

#### 1. 求める学生像

- (1) 医療・保健・福祉・教育領域等の専門性の高い仕事に就く意欲がある人
- (2) 他人と協働して活動や学習をすることに進んで参加できる人
- (3) 広い視野を持ち、専門性を活かして地域や個人に対し貢献することができる人

#### 2. 入学までに修得すべき学力・能力

- (1) 高等学校の教育課程を幅広く修得している。
- (2) コミュニケーションの基礎となる、言語能力・表現力・共感性・協働する力などを身に付けています。
- (3) 視野を広げるための旺盛な好奇心・挑戦する意欲・積極的な実行力などを身に付けています。
- (4) 専門的な知識・技能を学習するための基盤となる、聴く力・読む力・書く力・表現する力を身に付けています。

# 薬 学 部

## 薬 学 科

### I. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

薬学科(以下、「本学科」)では、本学の課程を修め、所定の単位を満たし、かつ地域医療や社会の期待に応えて、個々の患者や生活者のニーズに対応できる薬剤師となるために必要な下記の資質について、最低限以上の基礎的な力を身につけた者に学位を授与します。

- (1) 薬剤師としての倫理観  
医療人として高い倫理観と豊かな人間性を持ち、患者、家族、生活者の人権や尊厳に配慮して、人の命と健康な生活を守るために行動できる。
- (2) 患者を中心としたチーム医療への参画  
常に患者の立場に立ち、コミュニケーション能力をもって患者・患者家族・他の医療職種と相互の立場を尊重した人間関係を構築してチーム医療へ参画できる。
- (3) 最適な薬物療法の実践  
医薬品・化学物質等の生体及び環境に対する影響を理解した上で、適切に管理・供給し、個々の患者に適した安全で効果的な薬物療法を実践できる。
- (4) 地域の保健医療への貢献  
地域住民の視点に立ち、地域の保健医療のニーズを理解した上で、他職種と連携して人々の健康増進と公衆衛生の向上に貢献できる。
- (5) 医療の進歩への貢献  
自己研鑽に努め、問題点や社会的動向を把握し、解決に向けて取り組む姿勢を持つとともに、次世代を担う人材の養成を行い、薬学・医療の進歩と改善に貢献できる。

### II. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学科は、建学の理念および卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー、以下、DP)に掲げた目標を達成するために、次のような教育課程の編成・実施の方針にて教育を行います。

#### カリキュラム編成

薬学の専門科目を学ぶにあたり、基礎学力の向上を目指すリメディアル科目を1年生前期に集中して配置し、高度な専門科目にスムーズに移行できるようにカリキュラムを編成しています。専門科目では(DP1)薬剤師としての倫理観の醸成、(DP2)日本語・英語コミュニケーション力の向上、キャリア形成に関する理解および能力、グループ作業における役割の把握と判断力および実行力、(DP3)薬学および医療に関する専門科目の基礎知識と応用力、(DP4)地域の衛生環境の保持および個別化医療への対応力、(DP5)課題の発見と解決までのプロセスを遂行する基礎的能力、ならびに自主的かつ継続的に学習する能力を養う教育課程を編成しています。

#### 学修内容・方法

薬学の専門領域は物理・化学・生物・数学の様々な知識の集合体であり、基礎的な科学力を身に着けておく必要があります。しかしながら、高校までに履修していない科目もあります。そこで1年次には、まず、薬学の基本的な学問体系を理解するための土台を築く目的で、リメディアル科目を履修し、基礎学力の補完と向上を行います。さらに、専門の基礎的な内容に加え、早くから臨床的な知識に触れるため、臨床系科目も配置しています。1年次後期から4年次は、分析化学、有機・無機化学、生化学等の専門科目を履修することにより、基礎薬学に関連する物理、化学、生物に関する基礎知識を身に付けます。生理・薬理学、臨床検査学等の専門科目を履修することにより、医療薬学に関連する分野を学修します。衛生薬学等の専門科目は、公害や感染症対策等に関わる薬事衛生分野を学修します。薬物治療学等の臨床薬学に関する科目は4年次以降に開始される実務実習において患者・家族の心理・社会的な背景を把握した上で薬物治療を実践するための学修を行います。

その他に、1年次～6年次を通じて、キャリア教育、QOLと人間の尊厳、法規、英語、臨床医学概論等の科目によって社会と薬学とのつながり(薬剤師のキャリアや倫理・使命)に対する意識を涵養します。

4年次後期には、講座・研究室配属が行われ、5年次より薬学研究として特別研究を履修することにより、薬学的課題を発見し、使命感と責任感を持って、研究倫理に則った研究を遂行する資質と基礎的能力を修得します。その準備段階として、総合学習Ⅰ～Ⅲや漢方治療学演習(選択科目)を履修し、教員が示した課題に対し、スマートグループディスカッション(SGD)などのアクティブラーニングにより課題解決能力を醸成します。なお、課題解決のための英語論文を理解できるようになるために、1～4年次において、必修科目や選択科目として配置されている英語系科目を履修します。

#### 学修成果の評価方法

- ・各授業科目の学修成果の判定は、複数の学習評価を利用します。具体的にはそれぞれのシラバスに記載された方法により評価します。一部の科目については修得の過程も合わせて評価します。リメディアル科目および専門科目では、主に筆記試験や課題レポートを点数化して評価します。総合学習などのグループ作業を伴う科目や特別研究では、課題への取り組み状況や、学習および研究成果発表でのプレゼンテーションと質疑応答ならびに口述試験への対応力についてループリック表などを用いて点数化し評価します。
- ・ディプロマ・ポリシーに掲げる5つの資質・能力については、定期的に評価を行います。カリキュラムマップに示す各科目には関連するディプロマ・ポリシーの番号が示されており、ディプロマ・ポリシーの番号毎に関連科目の点数やGPAを用いて評価することで、ディプロマ・ポリシーへの到達度を判定します。

### III. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本学科は、高い倫理観と高度な専門的知識・技能をもった薬剤師を養成することを目的としています。また、旺盛な探求心を有し、協調性と広い視野をもつて医療現場や地域の問題を解決できる人材の養成を目標としています。このため、次のような学生を求めています。

#### 1. 求める学生像

- (1) 医療人として、医療現場や地域で活躍するという強い意志・意欲を持った学生
- (2) 医療・薬学に強い興味を持ち、学習意欲が旺盛な学生
- (3) 薬学を学ぶために必要な科学的基礎知識と日本語・外国語の基礎学力を備えた学生
- (4) ひとに対する深い思いやりと優れたコミュニケーション能力を持った学生

#### 2. 入学までに修得すべき学力・能力

専門的な知識・技能を学習するための基盤となる以下の学力・能力。特に、医薬品の構造や人体への影響、生命現象のしくみを理解するための基礎となる化学の知識は重要です。

- (1) 「国語」: 文章読解力、コミュニケーション力、表現力。
- (2) 「数学」: 数学的思考力、表現力、基礎的な計算力。
- (3) 「理科」: 自然科学の総合的理解力、論理的思考力。
- (4) 「英語」: 読解力、コミュニケーション力、表現力。
- (5) 「その他」: 社会や医療に関する情報の収集能力、表現力、礼節力。

※薬学科のディプロマポリシーおよびカリキュラムポリシーについては、一部内容、表現が変わる場合があります。ホームページでご確認ください。

# 薬 学 部

## 動物生命薬科学科

### I. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

動物生命薬科学科（以下、「本学科」）では、本学の課程を修め、124単位の単位修得と必修等の条件を充たし、動物及び薬の専門職としての基礎的学力と、臨床、研究等の職業的現場に対応した知識・技能・態度を修得することができた人材として、下記の力を身に付けた人に対して学位を授与します。

#### (1) 問題発見・解決能力

動物及び薬の専門職に関する現場において、問題解決学習法（Problem-based Learning:以下PBL）の手法を用いて、問題を発見したうえで解決する能力を身に付けることができる。

#### (2) 論理的構築能力

動物及び薬の専門職に関する現場において、目的・目標、方法及び計画について、策定し説明する能力を修得している。

#### (3) 協調性を伴うコミュニケーション能力

動物及び薬の専門職に関する現場において、他者の立場を尊重しながらコミュニケーションを働きかけ、チームとして協働する能力を修得している。

#### (4) 専門的知識・技能に関する実践能力

動物及び薬の専門職に関する現場において、策定した計画をチームとして実際に行動する能力を修得している。

#### (5) グローバル化に対応する能力

動物及び薬の専門職に関する現場において、国内外からの情報を入手し考察して、国際社会に対応する能力を修得している。

### II. 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

本学科は、建学の理念および卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げた目標を達成するために、次のような教育内容と方法を取り入れた授業を実施し、教育評価を行います。カリキュラムの体系を示すために、科目間の関連や科目内容の難易度を表現する番号をふるナンバリングを行い、カリキュラムの構造をわかりやすく明示します。

#### 1. 教育内容

(1) カリキュラムは、いわゆる学士力を高める基礎科目と本学科の専門を身に付ける専門教育科目から構成される。基礎科目は、さらに、本学の学生及び卒業者として修得すべき大学共通基礎科目と本学科の専門教育科目を理解するための学科基礎科目からなる。専門教育科目は、上級学年や資格取得に必要な専門基礎科目と本学科固有の専門科目からなる。

(2) 動物を活用したPBL及びPBLの手法を用いた授業により、問題発見・解決能力を修得します。

(3) 目的・目標、方法及び計画について、策定し説明する能力を身に付ける演習及び実習授業により、論理的構築能力を修得します。

(4) コミュニケーション・スキルを養いチームとして課題を処理する授業により、協調性を伴うコミュニケーション能力を修得します。

(5) 実際に計画を策定し、チームとして結果を出す演習及び実習授業により、専門的知識・技能に関する実践能力を修得します。

なお、愛玩動物看護師資格については、初年次から4年次まで、実験動物技術者資格については、初年次から3年次に、学芸員資格については、2年次から4年次に当該科目が配置されています。

(6) 初年次及び2年次に外国語科目等を取得することにより、留学を含めたキャリアを形成し、国内外からの情報を入手し考察して、国際社会に対応する能力を修得します。

#### 2. 教育方法

(1) 多くの授業において、SGD（small group discussion）、小テスト、ワークショップ等を導入するアクティブラーニングの授業を実施します。

(2) 問題解決スキル、グループ・スキル、学習スキル及び評価スキルの4スキルにわたった体系的なPBLの手法により、演習及び実習授業を実施します。

(3) エンカレッジ・キャリア教育により、自らを励ましながら学習し社会と自己の関係を考察するキャリア・マインドにより、就職、資格取得、留学等を視野に入れた授業を実施します。

(4) eラーニング、英語村（English Village）等による自己学習を通して、学習や生活に関する自己管理を習慣化します。

(5) 多様なフィールドワークに参加する実習授業やインターンシップにより、社会性を育みながら、動物及び薬の専門職を理解します。

(6) 筆記及び実技についての模擬試験等により、資格取得に必要な専門知識・技能・態度に関する能力を確認する授業を実施します。

#### 3. 教育評価

(1) 期末には、各科目的修得度を確認するために、シラバスに記載の評価方法に沿って合否を判定します。

(2) 実験動物技術者認定試験の受験は2年次末の通年GPAが所定の値であること、並びに専門学科試験の合格を求める。愛玩動物看護師資格の受験は所定の科目的合格、また学芸員資格は所定の科目的合格を求める。

(3) 4年間の学修成果は、必修科目である卒業研究及びGPAによって行います。卒業研究の評価は、卒業研究レポートによって行います。また、4年次修了時におけるGPAの最高点を取得した者には「薬学部奨励賞」を授与します。

### III. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

#### 1. 求める学生像

薬に興味をもつとともに、動物愛護や動物の福祉の理念に基づいた強い意志により、動物と接することができる人

#### 2. 入学までに修得すべき学力・能力

(1) 高等学校の教育課程を幅広く修得している必要があります。特に、「生物」については基本的な知識修得とともに、生命現象を説明できる能力を身に付けてください。

(2) 動物と薬に関する専門性の高い職業に就く意欲を持ってください。

(3) グループ活動において、積極的に行動し、他者と協働できる能力を養ってください。

(4) 標準的な日本語の文章を理解するとともに、自分の考えや主張を文章で表現する能力を身に付けてください。

(5) 基本的な英語の4技能（「聞く」・「話す」・「読む」・「書く」）を身に付けてください。

# 生命医学部

## 生命医学科

### 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

生命医学科では、本学の課程を修め、124単位の単位修得と必修等の条件を満たし、医療専門職たる臨床検査技師、細胞検査士、さらに生命医学研究者として活躍できる実践力、専門的知識と技術、高度な倫理観、自己実現意欲と能力、リーダーシップ等、下記の力を身に付けた人に対して学位を授与します。

#### 1.自律的行動力

医療技術者として高度な倫理観と責任感をもち、臨床検査技師、細胞検査士、または生命医学研究者の業務および法令を遵守し、医療の発展に貢献ができる。また、目標を明確に掲げ、医療・生命医学における諸問題に対して主体的・自律的に行動することができる。さらに、最新の医療情報や医療技術に関心をもち、常に高度な専門性と技術を追求することができる。

#### 2.問題発見・解決能力

医療技術者である臨床検査技師、細胞検査士、さらには生命医学研究者の立場から、医療・生命医学領域における諸課題について、様々な問題を発見できる。また、問題解決に必要な論理的・実践的知識を持ち合せると共に、適切な研究・実践方法を用いて取り組むことができる。臨床検査の専門的知識と技術を総合的に活用し、諸課題を論理的かつ的確に解決できる。

#### 3.対象者を支援する汎用的能力

医療技術者である臨床検査技師、細胞検査士、さらに生命医学研究者として、ジェネリックスキル（汎用的能力）を活用して、対象者（患者様や多職種者）がもつ背景や価値観を多面的に理解し、相手の立場を尊重できる。医療専門職として、他の専門職と連携・協働することにより、信頼感と高いレベルで対象者を支援できる。

#### 4.専門的知識・技能の活用力

高度な専門的知識をもとに、医療における臨床検査体制を構築し実践できる。医療技術者である臨床検査技師、細胞検査士、さらには生命医学研究者に必要とされる科学的専門知識と技能・技術を活用できる。

#### 5.コミュニケーション能力

医療技術者として他職種、患者様ならびにご家族に対して医療技術を提供・遂行する上で必要となるコミュニケーション能力を発揮することができる。さらに、円滑なコミュニケーション能力を用いて、相手の立場を尊重した人間関係を構築できる。社会的に課題を抱えた地域・人々、さらに協働する多機関や多職種等とスムーズにコミュニケーションを図り、適切な支援に結び付けることができる。

#### 6.チームワークとリーダーシップ

医療技術者の一員として他職種（例えば、医療従事者全般）の考え方を理解し、連携・協働ができる。チーム医療の一員として、対象者および他の職種と良好なチームワークを図りながら、職務を遂行できると共に、リーダーシップやフォロワーシップを発揮できる。

#### 7.人間力

医療技術者として豊かな人間性を持つと共に、公衆衛生、医療行政、社会の動向を理解し、医療・生命医学に必要とされる高度な倫理観と人間理解力（人間力）を身につけ、社会や他者のために責任ある行動や努力する態度が取れる。

#### 8.プレゼンテーション能力

医療技術者である臨床検査技師、細胞検査士、さらに生命医学研究者として、諸課題の本質を的確にとらえ、情報を収集・分析・考察した上で、それらを効果的にプレゼンテーションできる。プレゼンテーションがコミュニケーションであることを理解することができる。自分の想いを相手に伝え、相手が理解していることを確認することができる。相手にとって興味・関心のある話題を投げかけることができ、プレゼンテーションのための具体的な準備を行うことができる。

#### 9.自己研鑽と自己実現意欲

臨床検査技師または細胞検査士認定試験を受験するに値する十分な学力と自己研鑽を持ち合せている。また、生命医学研究者として必要とされる統合的な学習経験と高度な専門知識、さらには学修成果を状況に応じ総合的に活用できる。医学・医療の現状を認識し、生涯を通じて最新の医療情報や医療技術の進歩に関心を持ち続けると共に、自己実現意欲を常に向上させることができる。

### 教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)

本学科は、建学の理念および卒業判定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)に掲げた目標を達成するために、次のような教育内容と教育方法を取り入れた授業を実施します。また、ディプロマ・ポリシーを基盤とした教育評価(アセスメント)を行います。

本学科では、卒業時に臨床検査技師の国家試験受験資格を得ることができ、さらに在学中に細胞検査士の資格認定試験を受験する教育プログラム(カリキュラム)を配置しています。本学科独自のカリキュラムでそれぞれの専門知識・技術を持ち合せた医療技術者として、さらにチーム医療の一員として質の高い医療を提供するための実践的なスキルを身につけます。4年間の教育の中で各専門職の高度な知識・技術を学ぶだけでなく、それぞれの専門性の違いや連携について、また、それらを効果的に結びつけるスキルや手法を学ぶことで、より幅広い業務に対応できる医療技術者の育成を目指します。

#### 1.教育内容

##### (1) 1.基礎教養教育

入学期初等教育ならびに初年次教育を通して、医療技術者として必要となる基礎教養科目を中心に学びます。また、臨床検査技師のライセンス取得に向けた専門基礎科目の中から、基本的医学知識として、医学概論、解剖学、生理学、生化学、医用工学概論を学びます。大学共通基礎教育ならびに学科基礎教育においては、生命倫理学、外国語（英語）、そしてデータサイエンス教育を通して、生命医学の基盤となる基本的思考力、創造的思考力、コミュニケーション能力の育成を図ります。自身の将来の進路についての目標を探る期間の位置づけとして、臨床検査技師の心構えや責任感、自己研鑽力を修得します。

##### (2) 2.専門基礎教育

医療分野で求められる知識・技能の修得のための専門基礎教育においては、病理学、臨床化学、臨床検査総論、臨床医学総論、検査機器総論など医学を共通分野として、臨床検査技師および細胞検査士教育プログラムを効率良く学習します。2年次から3年次は専門知識や思考力、医療技術の基礎を固めます。4年次は自身の将来進路について目標を定め、さらなる専門知識、思考力、医療技術を深化させ、連携医療や最先端医療における実践的な応用力を修得しながら将来の進路目標を確実に実現することを目指します。

細胞検査士教育プログラムでは、専門基礎科目に加えて癌の早期発見または早期診断を目的とした細胞検査士の資格取得のための臨床細胞学総論、細胞診断学特論、臨床細胞学演習を学びます。

##### (3) 3.専門教育

専門教育においては、特に臨床検査分野における検査や治療に必要な知識・技術として、臨床免疫学、薬理学、臨床微生物学、臨床血液学、臨床生理学、医療安全管理学を学習します。さらに、各科目に関係する学内実習を通して、臨床検査の目的・方法・評価などが応用実践できる技能・技術を修得します。

臨地実習では実際の医療現場で臨床検査分野に関する臨地実習を行い、「より良い医療人」となる礎を築きます。臨地実習前に1～3年次に修得した

基礎知識の整理や手技、臨床応用への実践的概念の確認を行います。また、令和4年度から追加されている医療行為のタスク・シフト／シェアに対応するため豊富な講義・実習を実践していきます。さらに4年次で開講される臨床検査学演習では臨床検査技師の国家試験取得を前提とした総合的かつ専門的な学習を実践していきます。実習終了後の臨地実習報告会では、各学生の実習報告書とともにディベート形式のディスカッションを行います。また、4年次の卒業研究はゼミ単位で、卒業研究計画、中間発表、最終発表、卒業論文集の作成を行います。卒業研究に並行して臨床検査技師国家試験と細胞検査士認定試験の受験に備えます。

(4) 4. チーム医療教育と総合学習教育

1年次後期にEarly Exposure（早期体験臨床実習）を導入することで、学生自身の将来像を提示し、「より良い医療人」になるために高度な倫理観を持った医療技術者としての育成を目指します。また、チーム医療の一員として、積極的に様々なチームに参画すると共に、積極的に対象者（患者さんや病院のスタッフなど）に対してのコミュニケーション能力を図る総合的な学習や演習（臨床指導や総合演習）を展開していきます。

さらに、卒業研究におけるプレゼンテーションでは自ら考え、実験し、考察できる能力を獲得し、卒業後は臨床検査技師や細胞検査士、さらには生命医科学研究者として、検査や治療および研究における専門性を提言する能力を修得・獲得できることを目指します。また、海外の大学との交換留学制度などを利用することで異文化交流やグローバルな視野を取り入れた総合学習も行います。

## 2. 教育方法

医療技術者に必要な医療知識・技術を修得するために、臨床検査技師教育および細胞検査士プログラムにおける科目融合型カリキュラムを編成します。チーム医療を学ぶと共に、チームの中での確かな情報を共有し、自らもチームで中心的役割を担えるリーダーシップやリーダーに対する上向きの影響力であるフォローワーシップ能力を修得するための客観的臨床能力試験(objective structured clinical examination:OSCE)を基盤とした学内実習および学外臨床実習を実施します。検査結果を解析・評価できる基礎的技術や能力を修得するために、各種疾患の病態を体系的に学ぶカリキュラムを実践します。本学科独自のカリキュラムシステムで学生一人ひとりに効果的・効率的な学習環境を提供します。

新入生のモチベーション向上のため、早期体験臨床学習（アーリー・エクスポージャー）を実施します。主体的な学びの力を向上させるために、アクティブラーニング(AL)を取り入れた教育方法をすべての科目で実施します。特に、実習および演習の科目においては、学生の主体的な学びの力を高めるために、連結可能な科目群においてはALを取り入れた教育を実施します。

チーム医療として必要とされる「報告・連絡・相談」が適切にかつ正確に行えるよう、Word, Excel, PowerPointが活用できる実践的情報処理プログラムを実施します。これらの情報処理プログラムは、臨床関連ビッグデータの解析や評価への導入としても応用します。専門教育科目においては、教育の質の確保および学習向上のためのPDCAサイクルの実践に取組みながら、専門性の高い知識や技術の伝達を徹底します。加えて、自ら学びたいという学生の意欲に応えるような学習環境を提供します。学生一人ひとりの学習習得度を評価するための評価試験、小テスト、レポート作成を積極的に実施し、それらを適正に評価した上で、それらを学生一人ひとりにフィードバックします。

臨床検査技師国家試験、ならびに細胞検査士認定試験に必要な専門的知識の能力確認のために、学内試験および学外模擬試験の受験を通して学生一人ひとりの修学状況のモニタリングを行い、資格取得に向けたアドバイスを行います。そのためのプログラムを計画的に実施します。学生の授業評価の結果を真摯に受け止め、教育の質の確保およびその向上のためのPDCAサイクルの実践に積極的に取組みます。多くの科目において臨床に則した実験実習を取り入れると共に、自学自習ができる環境を提供します。

## 3. 教育評価

生命医科学科が開講する諸科目においては、科目担当教員が学生一人ひとりの修学度を「九州医療科学大学GPA運用に関する要項」の規程に定める評価基準を参考しながら、また、学習ポートフォリオ（学修成果の把握である学士力）を用いて厳格に評価します。成果は科目試験で評価すると共に、各年度末には学習の習熟度を個別に把握し、習熟度が不十分と判断した場合には十分な理解が得られるよう、さらなる学習面談・指導を行います。臨床実習の成果は、実習試験、臨床実習先からのルーブリックに準じたスーパーバイザーの実習評価報告、臨床実習後報告会等で総合的に評価します。臨床検査技師の国家試験対策は、専門教育科目の到達確認として全国統一模擬試験の結果で判断します。卒業単位認定は、専門教育科目や臨床実習等の修得度を総合的に評価します。

## 入学者受入の方針(アドミッション・ポリシー)

本学科は、卒業認定・単位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)および教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

### 1. 求める学生像

- (1) 保健・医療・生命医科学の領域に強い関心がある人
- (2) 物事に対して主体的に行動し、どんなことにも果敢にチャレンジし、努力できる人
- (3) 他者と良好な人間関係とコミュニケーションを築ける人
- (4) 自分の意見や考えを理論的に表現し、相手に分かり易く伝えることができる人

### 2. 入学までに修得すべき学力・能力

- (1) 高等学校卒業単位の国語・数学・物理・生物・化学・英語など、幅広く修得していることが必要です。特に、生物・化学・数学・物理は基本的な知識を修得してください。
- (2) 保健・医療・生命医科学の領域、さらに国際的な活動に強い関心があり、臨床検査技師や細胞検査士の資格取得に高い強固な学習意欲を持ってください。
- (3) 基本的な日本語の文章を理解すると共に、語彙力、読解力、言語力、表記力、文法活用力を身に付けてください。
- (4) 学習や課外活動において良好で円滑なコミュニケーションを取ることができる能力を身に付けてください。
- (5) 様々な課題や問題について、知識と情報、さらに他者の意見を取り入れながら、筋道を立ててその結果を説明する能力を身に付けてください。

## 4. 入試実施要項(総合型選抜、特別選抜)

入試区分	名称	対象学部 (募集定員)	出願期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日(必着)	
						入学金	学費(前期分)
総合型選抜	総合選抜	社会福祉学部 臨床心理学部 薬学部 生命医科学部 ※総合選抜全日程の定員 (40)	【Ⅰ期】 10月1日(火) ～ 10月15日(火)	〈福岡・熊本・鹿児島・本学〉 10月26日(土) 〈大分・那覇〉 10月27日(日)	11月1日(金)	12月4日(水)	
			【Ⅱ期】 11月1日(金) ～ 11月15日(金)	11月23日(土)	12月2日(月)	12月20日(金)	
			【Ⅲ期】 12月2日(月) ～ 12月13日(金)	12月22日(日)	12月27日(金)	1月22日(水)	
			【Ⅳ期】 1月6日(月) ～ 3月22日(土)	本学が指定する日	本学が指定する日	本学が指定する日まで	
総合型選抜	総合選抜「スポーツ特別」	社会福祉学部(若干名)	【Ⅰ期】 10月1日(火) ～ 10月15日(火)	10月26日(土)	11月1日(金)	12月4日(水)	
			【Ⅱ期】 11月1日(金) ～ 11月15日(金)	11月23日(土)	12月2日(月)	12月20日(金)	
			【Ⅲ期】 12月2日(月) ～ 12月13日(金)	12月22日(日)	12月27日(金)	1月22日(水)	
			【Ⅳ期】 1月6日(月) ～ 3月22日(土)	本学が指定する日	本学が指定する日	本学が指定する日まで	

特別選抜	学士・社会人 留学生	社会福祉学部 臨床心理学部 薬学部 生命医科学部	(7)	11月1日(金) ～ 11月8日(金)	11月16日(土)	12月2日(月)	12月20日(金)	1月22日(水)
	外国人留学生 (Ⅰ期)	社会福祉学部 臨床心理学部 薬学部 生命医科学部	(7)	11月1日(金) ～ 11月8日(金)	11月16日(土)	12月2日(月)	12月20日(金)	1月22日(水)
	外国人留学生 (Ⅱ期)			11月22日(金) ～ 12月6日(金)	12月14日(土)	12月23日(月)	1月22日(水)	2月20日(木)

選考方法	備考	試験地 (面接会場)
<p>小論文(事前課題)、 書類審査(志望理由書、活動報告書もしくは自己PR文)、 個人面接(口頭試問、プレゼンテーションを含む)、 提出書類(調査書) (全体の学習成績の状況は合否判定の参考とする)</p>	<p>・専願、現・浪は問わない</p>	〈10月26日〉 福岡、熊本、 鹿児島、本学 〈10月27日〉 大分、那霸
		本学
		本学

小論文(事前課題) 書類審査 (競技歴証明書、志望理由書、活動報告書もしくは自己PR文)、 個人面接(口頭試問、プレゼンテーションを含む)、 提出書類(調査書) (全体の学習成績の状況は合否判定の参考とする)	<p>・専願、現役のみ</p> <p>・全体の学習成績の状況が3.1以上 ・強化指定種目の競技実績優秀者を特待生として選考</p>	本学
---	---	----

書類審査(経歴書、志望理由書) 小論文 面接	・併願可	本学
※外国人留学生入試に関しては別途お問い合わせください。		

## 5. 入試実施要項(学校推薦型選抜)

入試区分	名称	対象学部 (募集定員)	出願期間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(必着)	
						入 学 金	学費(前期分)
学校推薦型選抜	指定校	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部  (28)	11月1日(金) ~ 11月11日(月)	11月16日(土)	12月2日(月)	12月20日(金)	
	指定校(宮崎県内選抜)	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部  (55)	11月1日(金) ~ 11月11日(月)	11月16日(土)	12月2日(月)	12月20日(金)	
	推薦総合選抜A日程	社会福祉学部(5) 臨床心理学部(4) 薬 学 部(11) 生命医科学部(4) ※上記の募集定員は、 推薦総合選抜A日程 及びB日程の合計数	11月1日(金) ~ 11月8日(金)	11月16日(土)	12月2日(月)	12月20日(金)	1月22日(水)
	推薦総合選抜B日程		11月22日(金) ~ 12月6日(金)	12月14日(土)	12月23日(月)	1月22日(水)	2月20日(木)
	専門学科・総合学科	社会福祉学部(4) 臨床心理学部(2) 薬 学 部(4) 生命医科学部(2)	11月22日(金) ~ 12月6日(金)	12月14日(土)	12月23日(月)	1月22日(水)	2月20日(木)

選考方法	備考	試験地
書類審査(調査書、志望理由書、入学推薦書)、個人面接(口頭試問、プレゼンテーションを含む)、志望理由書、面接を段階評価し、入学推薦書・調査書とあわせて総合的に評価	・専願、現役のみ	本学、宮崎
書類審査(調査書、志望理由書、入学推薦書)、個人面接(口頭試問、プレゼンテーションを含む)、志望理由書、面接を段階評価し、入学推薦書・調査書とあわせて総合的に評価	・専願、現役のみ ・宮崎県内の高等学校もしくは中等教育学校出身者のみ	本学、宮崎
書類審査 (調査書、活動報告書もしくは自己PR文、入学推薦書)、基礎学力検査(記述式) 〔福・心・動生・生〕(英語、国語、数学、小論文から1科目選択) 〔薬〕(化学、小論文から1科目選択) ・配点 基礎学力検査100点、全体の学習成績の状況50点で150点満点 あわせて調査書等提出書類を段階評価し総合的に判定	・併願可、現・浪は問わない ・第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。 ・全体の学習成績の状況3.2以上	大阪、松江、岡山、広島、高松、福岡、熊本、大分、宮崎、鹿児島、本学
書類審査 (調査書、活動報告書もしくは自己PR文、入学推薦書)、基礎学力検査(記述式) 〔福・心・動生・生〕(英語、国語、数学、生物から2科目選択) 〔薬〕(化学(必須)、英語、国語、数学から1科目選択) ・配点 基礎学力検査200点、全体の学習成績の状況100点で300点満点 あわせて調査書等提出書類を段階評価し総合的に判定	・併願可、現・浪は問わない ・第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。 ・全体の学習成績の状況3.2以上 ・成績上位者を特待生として選考する 全学部対象	大阪、南あわじ、松江、岡山、広島、高松、北九州、福岡、熊本、大分、宮崎、鹿児島、那覇、本学
基礎学力検査(小論文)、書類審査(調査書)、資格試験評価 ※資格試験証明書を提出、提出書類(活動報告書もしくは自己PR文)個人面接 ・配点 基礎学力検査100点、全体の学習成績の状況25点、資格取得点25点、面接50点の200点満点 あわせて活動報告書等提出書類を段階評価し総合的に判定 〔特待生選考〕 ・基礎学力検査100点、全体の学習成績の状況25点、資格取得点25点の150点満点で選考	・併願可、現・浪は問わない ・第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。 ・成績上位者を特待生として選考する (面接を除いた150点満点で選考) 全学部対象	本学

〔福〕…社会福祉学部 〔心〕…臨床心理学部 〔動生〕…薬学部(動物生命薬科学科) 〔薬〕…薬学部(薬学科) 〔生〕…生命医科学部  
※特待生選考の詳細については43ページ参照のこと

## 6. 入試実施要項(一般選抜)

入試区分	名称	対象学部 (募集定員)	出願期間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(必着)	
						入 学 金	学費(前期分)
一般選抜	一般選抜前期A-I方式	社会福祉学部(7) 臨床心理学部(7) 薬 学 部(48) 生命医科学部(8)	1月6日(月) 1月23日(木)	【3科目型】 2月1日(土)	2月10日(月)	2月25日(火)	3月14日(金)
	【総合評価型】 A-II方式			【総合評価型】 2月1日(土)			
	一般選抜前期B方式			【2科目型】 2月2日(日)			
	一般選抜前期C-I方式			【1科目型】 2月3日(月)			
	【英語外部試験利用型】 C-II方式			【英語外部試験利用型】 2月3日(月)			
	一般選抜中期	社会福祉学部(4) 臨床心理学部(2) 薬 学 部(6) 生命医科学部(2)	1月24日(金) 2月7日(金)	2月15日(土)	2月22日(土)	3月7日(金)	3月21日(金)
	一般選抜後期	社会福祉学部 臨床心理学部 薬 学 部 生命医科学部	(6)	2月10日(月) 3月1日(土)	3月8日(土)	3月15日(土)	3月25日(火)

選考方法	備考	試験地
<b>A方式【3科目型】</b> 学力検査(記述式) 3科目(各100点)300点満点 ◎ 福・心…国語、英語、数学から2教科2科目 公共、化学、生物、物理から1科目 ◎ 動生・生…国語、英語、数学から2教科2科目 公共、化学、生物、物理から1科目 ◎ 薬…化学【必須】、選択2科目(英語、数学、生物、物理)の3科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出書類(調査書) ※調査書は合否判定の参考資料とする</li> <li>併願可</li> <li>成績上位者を特待生として選考する全学部対象</li> <li>選択科目は出願時に決定</li> <li>第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。</li> </ul>	
<b>A方式【総合評価型】</b> 学力検査(記述式) 書類審査(調査書) ◎ 福・心・動生・生…小論文【必須】、 国語、英語、数学から1科目選択 公共、化学、生物、物理から1科目選択 ◎ 薬…小論文【必須】、化学【必須】、 英語、数学、生物、物理から1科目選択 ・配点 2科目(各100点)、小論文100点、 調査書(学習成績の状況)50点で350点満点	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出書類(調査書)</li> <li>併願可</li> <li>成績上位者を特待生として選考する全学部対象</li> <li>選択科目は出願時に決定</li> <li>第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。</li> </ul>	東京、大阪、姫路、南あわじ、松江、岡山、広島、高松、松山、北九州、福岡、熊本、大分、宮崎、都城、鹿児島、鹿屋、那覇、本学
<b>B方式【2科目型】</b> 学力検査(記述式) 2科目(各100点)200点満点 ◎ 福・心…国語、英語、数学、公共から2教科2科目 ◎ 動生・生…国語、英語、数学、化学、生物、公共から2教科2科目 ◎ 薬…化学【必須】、選択1科目(英語、数学、生物)の2科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出書類(調査書) ※調査書は合否判定の参考資料とする</li> <li>併願可</li> <li>選択科目は出願時に決定</li> <li>第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。</li> </ul>	大阪、松江、岡山、広島、高松、松山、北九州、福岡、熊本、大分、宮崎、都城、鹿児島、鹿屋、那覇、本学
<b>C方式【1科目型】</b> 学力検査(記述式) 1科目100点満点 ◎ 福・心・動生・生…国語、英語、数学、生物から1科目 ◎ 薬…化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出書類(調査書) ※調査書は合否判定の参考資料とする</li> <li>併願可</li> <li>選択科目は出願時に決定</li> <li>第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。</li> </ul>	
<b>C方式【英語外部試験利用型】</b> 学力検査(1教科1科目 記述式) ◎ 福・心・動生・生…外部資格試験<英検・TOEIC等>(必須)、 国語、英語、数学、生物から1科目選択 ◎ 薬…外部資格試験(英検・TOEIC等)(必須)、 化学 ・配点 外部資格試験みなし得点100点、1科目100点の200点満点	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出書類(調査書) ※調査書は合否判定の参考資料とする</li> <li>併願可</li> <li>選択科目は出願時に決定</li> <li>第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。</li> </ul>	
学力検査(記述式) 2科目(各100点)200点満点 ◎ 福・心・動生・生…国語、英語、数学、化学、生物から2教科2科目 ◎ 薬…化学【必須】、選択1科目(英語、数学、生物)の2科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出書類(調査書) ※調査書は合否判定の参考資料とする</li> <li>併願可</li> <li>選択科目は出願時に決定</li> <li>第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。</li> </ul>	大阪、松江、岡山、広島、高松、松山、北九州、福岡、熊本、大分、宮崎、鹿児島、鹿屋、那覇、本学
学力検査(記述式) 個人面接 ◎ 福・心・動生・生…国語、英語、数学、生物から1科目 ◎ 薬…化学 ・配点 1科目100点、面接50点で150点満点	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出書類(調査書) ※調査書は合否判定の参考資料とする</li> <li>併願可</li> <li>選択科目は出願時に決定</li> <li>第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。</li> </ul>	福岡、熊本、大分、宮崎、鹿児島、本学

福…社会福祉学部 心…臨床心理学部 動生…薬学部(動物生命薬科学科) 薬…薬学部(薬学科) 生…生命医科学部  
 ※特待生選考の詳細については43ページ参照のこと

## 7. 入試実施要項(大学入学共通テスト利用)

入試区分	名称	対象学部 (募集定員)	出願期間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日(必着)	
						入学金	学費(前期分)
一般選抜	大学入学共通テスト利用(前期)	社会福祉学部(7) 臨床心理学部(5) 薬 学 部(19) 生命医科学部(6)	1月6日(月) ～ 2月1日(土)	2月10日(月)	2月25日(火)	3月14日(金)	
	大学入学共通テスト利用(中期)						
	大学入学共通テスト利用(後期)						

**個別学力検査は行わない**

選考方法	備考					
<p>【前期入試】は3教科3科目(各100点)の300点満点にて選考  【中期入試】は2教科2科目(各100点)の200点満点にて選考  【後期入試】は2教科2科目(各100点)、全体の学習成績の状況  50点の250点満点にて選考</p> <p>◎社会福祉学部・臨床心理学部  国語:「国語」  地歴:「地理総合、地理探究」  公民:「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」  数学:「数学I, 数学A」「数学I」「数学II, 数学B, 数学C」「旧数学I・旧数学A」「旧数学I」「旧数学II・旧数学B」「旧数学II」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」  理科:「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「生物」「化学」「地学」  外国語:「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」  情報:「情報I」「旧情報」</p> <p>◎薬学部(動物生命薬科学科)・生命医科学部  理科:「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「生物」「化学」  国語:「国語」  数学:「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II・旧数学B」  外国語:「英語」  情報:「情報I」「旧情報」</p> <p>◎薬学部(薬学科)  理科:「化学」(必須)  「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」「生物」  国語:「国語」  数学:「数学I, 数学A」「数学II, 数学B, 数学C」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II・旧数学B」  外国語:「英語」  情報:「情報I」「旧情報」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学入学共通テスト受験者対象</li> <li>学部、学科重複出願可</li> <li>提出書類(調査書)</li> </ul> <p>※前期・中期における調査書は合否判定の参考資料とする</p> <p>※後期における調査書は全体の学習成績の状況を50点に換算、指導上参考となる諸事項を段階評価・第2志望まで記入可。ただし、薬学科は第2志望に選べません。</p> <p>「国語」は100点に換算する  「英語」は「英語(リーディング)」100点を50点、「英語(リスニング)」100点を50点とし、100点に換算する  「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」は100点に換算する</p> <p>◎社会福祉学部・臨床心理学部  「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」は4出題範囲から2つを選択</p> <p>◎薬学部・生命医科学部  「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」のうち「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の3出題範囲から2つを選択</p> <p><b>【前期入試】</b></p> <table border="1"> <tr> <td>3教科4科目以上受験した場合、高得点の3教科3科目で判定</td> </tr> <tr> <td>※薬学科は化学(必須)以外の高得点の2教科2科目(理科を含む)で判定</td> </tr> </table> <p><b>【特待生選考】※前期入試のみ</b></p> <table border="1"> <tr> <td>・成績上位者を特待生として選考 全学部対象</td> </tr> </table> <p><b>【中期・後期入試】</b></p> <table border="1"> <tr> <td>2教科3科目以上受験した場合、高得点の2教科2科目で判定</td> </tr> <tr> <td>※薬学科は化学(必須)以外の高得点の1教科1科目(理科を含む)で判定</td> </tr> </table>	3教科4科目以上受験した場合、高得点の3教科3科目で判定	※薬学科は化学(必須)以外の高得点の2教科2科目(理科を含む)で判定	・成績上位者を特待生として選考 全学部対象	2教科3科目以上受験した場合、高得点の2教科2科目で判定	※薬学科は化学(必須)以外の高得点の1教科1科目(理科を含む)で判定
3教科4科目以上受験した場合、高得点の3教科3科目で判定						
※薬学科は化学(必須)以外の高得点の2教科2科目(理科を含む)で判定						
・成績上位者を特待生として選考 全学部対象						
2教科3科目以上受験した場合、高得点の2教科2科目で判定						
※薬学科は化学(必須)以外の高得点の1教科1科目(理科を含む)で判定						

※特待生選考の詳細については43ページ参照のこと

## 8. 総合選抜入試について

本学の総合選抜入試は、学部・学科で示す資質・能力・適性や将来の目的意識を持って本学で学ぶ意欲のある学生を受け入れ、入学後の、積極的な学生生活を期待し、個々の能力をさらに引き出し、引き伸ばし、社会に有為な人材を養成することを趣旨とします。

選考方法は、小論文、書類審査及び面接(プレゼンテーション、口頭試問を含む)を行い、能力・適性や学修に対する意欲、目的意識等と学力の3要素を多面的・総合的に評価します。専願。

### (1) 募集定員

※募集定員は総合選抜全日程の合計人数です。

学 部	学 科	募集定員
社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	全学部合わせて40名程度
臨床心理学部	臨床心理学科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	
薬 学 部	薬 学 科 動物生命薬学科	
生命医学部	生 命 医 科 学 科	

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

### (2) 出願資格

42ページの出願資格のいずれかに該当する者。本学への入学を強く希望する者。専願。現役・浪人は問いません。

### (3) 募集日程

入試区分	出願期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
I期	2024年10月1日(火) ～ 2024年10月15日(火)	2024年10月26日(土) ～ 10月27日(日)	2024年11月1日(金)	2024年12月4日(水)
II期	2024年11月1日(金) ～ 2024年11月15日(金)	2024年11月23日(土)	2024年12月2日(月)	2024年12月20日(金)
III期	2024年12月2日(月) ～ 2024年12月13日(金)	2024年12月22日(日)	2024年12月27日(金)	2025年1月22日(水)
IV期	2025年1月6日(月) ～ 2025年3月22日(土)	本学が指定する日	本学が指定する日	本学が指定する日まで

### (4) 選考方法

小論文(事前課題、1,000字以内)、書類審査(志望理由書、活動報告書もしくは自己PR文)および面接(口頭試問を含む、個人:約20分)により選考します。面接時に約3分間のプレゼンテーション\*をおこなってもらいます。内容は、活動報告書提出者は総合的な学習時間に取り組んだ成果、自己PR文提出者は自己PRとします。調査書(全体の学習成績の状況)を参考に学力の3要素、適性や意欲、目的意識等を多面的・総合的に評価します。

\*パソコン等の機器は使用できませんが、メモの持ち込みは可能です。

選考方法	配点	備考
面接(個人:約20分)	5段階評価	面接、書類審査、小論文、調査書により総合的に判定。とくに志望理由書に重きをおいて判定する。
書類審査(志望理由書・活動報告書もしくは自己PR文)	50点	5段階評価
小論文	50点	5段階評価

### ■口答試問(出題範囲)

学 科	出題範囲
スポーツ健康福祉学科	生物基礎(人体に関する基礎知識) ※ソーシャルワークコースは福祉に関する時事問題
臨床心理学科	時事問題
薬 学 部	化学:有機化合物について 生物:人間の体の臓器の役割について
動物生命薬学科	生物ならびに化学の基礎問題
生 命 医 科 学 科	生物基礎、化学基礎、物理基礎

※上記出題範囲より1～2問出題

## (5) 提出書類

提出書類については、48 ページを参照してください。

## (6) 入学検定料

10,000円(入学検定料・納入方法については45ページを参照してください。)

## (7) 小論文事前課題一覧

社会福祉学部 課題	
スポーツ健康福祉学科	「スポーツ」「健康」「福祉」「医療」を学ぶことの意義についていかまたは組み合わせて、あなたの考えを書いてください。また、将来就きたい職業を具体的に挙げ、その理由を述べなさい。
臨床心理学部 課題	
臨床心理学科	カウンセリングには長所だけでなく様々な問題点も指摘されています。それについて調べ、カウンセリングに対するあなたの考えを述べなさい。
薬学部 課題	
薬学科	社会はどのような薬剤師を求め、あなたはどのような薬剤師になりたいと思いますか。あなたの考えを述べなさい。
動物生命薬学科	動物と人間の関係について、あなたの考えていることを述べなさい。
生命医学部 課題	
生命医学科	将来、医療関連従事者としてどのように社会貢献に取り組みたいか述べなさい。

## (8) 入試時間割 ※Ⅳ期は本学が指定する時間

### 熊本(I期)

10月26日(土)

集 合	11:45
注意事項伝達	11:45~11:55
面 接	12:00~

### 鹿児島(I期)

10月26日(土)

集 合	13:15
注意事項伝達	13:15~13:25
面 接	13:30~

### 福岡(I期)

10月26日(土)

集 合	13:45
注意事項伝達	13:45~13:55
面 接	14:00~

### 大分(I期)

10月27日(日)

集 合	10:45
注意事項伝達	10:45~10:55
面 接	11:00~

### 那覇(I期)

10月27日(日)

集 合	11:45
注意事項伝達	11:45~11:55
面 接	12:00~

### 本学(I期)

10月26日(土)

集 合	9:45
注意事項伝達	9:45~9:55
面 接	10:00~

### 本学(II期)

11月23日(土)

集 合	9:45
注意事項伝達	9:45~9:55
面 接	10:00~

### 本学(III期)

12月22日(日)

集 合	10:45
注意事項伝達	10:45~10:55
面 接	11:00~

## (9) 面接会場

試験地	試験会場	試験地	試験会場
福岡	エイムアテイン博多駅前貸会議室	鹿児島	鹿児島商工会議所 アイム
熊本	ホテル熊本テルサ	那覇	みんなの貸会議室 那覇泉崎店
大分	大分県労働福祉会館「ソレイユ」	本学(延岡)	九州医療科学大学

各試験会場については、55ページから58ページをご参照ください。

各試験会場への電話等による問い合わせは控え、質問等があれば本学入試広報室へ連絡してください。

(フリーダイヤル 0120-24-2447)

入試会場は変更になる場合があります。入試日前日に必ず本学ホームページを確認してください。

## 9. 総合選抜(スポーツ特別)入試について

本学の総合選抜入試は、学部・学科で示す資質・能力・適性や将来の目的意識を持って本学で学ぶ意欲のある学生を受け入れ、入学後の、積極的な学生生活を期待し、個々の能力をさらに引き出し、引き伸ばし、社会に有為な人材を養成することを趣旨とします。特にスポーツに強い関心をもち、自らもスポーツ活動を継続して行う意志と能力をもつ者を選考します。

選考方法は、書類審査及び面接(プレゼンテーション、口頭試問を含む)を行い、能力・適性や学修に対する意欲、スポーツ活動に対する意欲、目的意識等と学力の3要素を多面的・総合的に評価します。**専願。現役のみ。**

### (1) 募集学部・学科・募集定員

学 部	学 科	募集定員
社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	若干名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

### (2) 出願資格

現役(2025年3月卒業見込み者)で、高等学校もしくは中等教育学校のスポーツ分野において優れた実績と意欲を持ち、下記の条件を満たす者。

- (1)出身高等学校等における「全体の学習成績の状況」が**3.1**以上の者。
- (2)当該スポーツ活動において、積極的な活動を行い、出身高等学校等から高い評価を得ている者。

※強化指定種目への出願は、あらかじめ本学の強化指定種目責任者による事前面談を受けること。

※競技歴を証明するもの(大会の要項、新聞の切り抜き等)を志望理由書、活動報告書もしくは自己PR文、競技歴証明書、事前課題小論文と共に提出してください。

#### 【強化指定種目】

##### 男子サッカー

※男子サッカー以外の種目については入試広報室にお問い合わせください。

※総合選抜(スポーツ特別)合格者のうち、全国大会等に出場するなど競技歴が優れ、心身共に優秀な人物で、入学後もそのスポーツにおいて、さらに活躍が期待できる者を特待生として選考します。

ただし、入学後当該種目の活動を中止したり、特待生としてふさわしくない行為があった場合は、資格を停止又は取り消すことがあります。(特待生の適用は2年間:審査により継続有)

### (3) 募集日程

入試区分	出願期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
I期	2024年10月1日(火) ～ 2024年10月15日(火)	2024年10月26日(土)	2024年11月1日(金)	2024年12月4日(水)
II期	2024年11月1日(金) ～ 2024年11月15日(金)	2024年11月23日(土)	2024年12月2日(月)	2024年12月20日(金)
III期	2024年12月2日(月) ～ 2024年12月13日(金)	2024年12月22日(日)	2024年12月27日(金)	2025年1月22日(水)
IV期	2025年1月6日(月) ～ 2025年3月22日(土)	本学が指定する日	本学が指定する日	本学が指定する日まで

## (4) 選考方法

小論文(事前課題、1,000字以内)、書類審査(志望理由書、活動報告書もしくは自己PR文、競技歴証明書)および面接(口頭試問を含む、個人:約20分)により選考します。面接時に約3分間のプレゼンテーション\*をおこなってもらいます。内容は、活動報告書提出者は総合的な学習時間に取り組んだ成果、自己PR文提出者は自己PRとします。調査書(全体の学習成績の状況)を参考に学力の3要素、適性や意欲、目的意識等を多面的・総合的に評価します。

\*パソコン等の機器は使用できませんが、メモの持ち込みは可能です。

選考方法	配点		備考
面接(個人:約20分)	5段階評価		
書類審査(志望理由書・活動報告書もしくは自己PR文・競技歴証明書)	50点	5段階評価	面接、書類審査、小論文、調査書により総合的に判定。とくに志望理由書に重きをおいて判定する。
小論文	50点	5段階評価	※競技歴を中心に特待生を選考する。

## ■口答試問(出題範囲)

学 科	出題範囲
スポーツ健康福祉学科	生物基礎(人体に関する基礎知識) ※ソーシャルワークコースは福祉に関する時事問題

※上記出題範囲より1~2問出題

## (5) 提出書類

競技歴証明書

競技歴を証明するもの(大会の要項、新聞の切り抜き等)

その他の提出書類については、48ページを参照してください。

## (6) 入学検定料

10,000円(入学検定料・納入方法については45ページを参照してください。)

## (7) 小論文事前課題一覧

社会福祉学部 課題	
スポーツ健康福祉学科	「スポーツ」「健康」「福祉」「医療」を学ぶことの意義についていかれた組み合わせて、あなたの考えを書いてください。また、将来就きたい職業を具体的に挙げ、その理由を述べなさい。

## (8) 入試時間割 ※Ⅳ期は本学が指定する時間

本学(I期)

10月26日(土)

本学(II期)

11月23日(土)

本学(III期)

12月22日(日)

集 合	9:45
注意事項伝達	9:45~9:55
面 接	10:00~

集 合	9:45
注意事項伝達	9:45~9:55
面 接	10:00~

集 合	10:45
注意事項伝達	10:45~10:55
面 接	11:00~

## (9) 面接会場

試 験 地	試 験 会 場	所 在 地
本学(延岡)	九 州 医 療 科 学 大 学	宮崎県延岡市吉野町1714-1

## 10. 指定校入試について

本学が指定する高等学校又は中等教育学校を対象に、志望する専門分野に対する学修意欲と本学で学びたいという意欲のある学生を高等学校等で養ってきた学習成果に重点をおき評価します。専願。

### (1) 募集定員

全学部合わせて28名程度。

### (2) 出願資格

現役(2025年3月卒業見込み者)の専願を条件に、本学が指定する対象校の高等学校長若しくは中等教育学校長が、学業・人物とも優秀であると認め推薦する者。

### (3) 募集日程

出願期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2024年11月1日(金) ～ 2024年11月11日(月)	2024年11月16日(土)	2024年12月2日(月)	2024年12月20日(金)

### (4) 選考方法

書類審査(調査書、志望理由書、入学推薦書)、個人面接(口頭試問及びプレゼンテーション\*を含む、約5分)により選考します。面接時に志望理由のプレゼンテーション(約2分)を行います。

入学推薦書、志望理由書をもとに面接を実施し、調査書と合わせて総合的に評価します。

\*パソコン等の機器は使用できませんが、メモの持ち込みは可能です。

選考方法	配点	備考
面接(個人:約5分)	5段階評価	総合評価。とくに志望理由書に重きをおいて判定する。
書類審査(調査書・志望理由書・入学推薦書)	5段階評価	

### ■口答試問(出題範囲)

学科	出題範囲
スポーツ健康福祉学科	生物基礎(人体に関する基礎知識) ※ソーシャルワークコースは福祉に関する時事問題
臨床心理学科	時事問題
薬学科	化学:有機化合物について 生物:人間の体の臓器の役割について
動物生命薬学科	生物ならびに化学の基礎問題
生命医学科	生物基礎、化学基礎、物理基礎

※上記出題範囲より1～2問出題

### (5) 入試時間割

集合	13:00
注意事項伝達	13:00～13:10
面接	13:15～

### (6) 提出書類

提出書類については、48ページを参照してください。

### (7) 入学検定料

10,000円(入学検定料・納入方法については45ページを参照してください。)

### (8) 入試会場

試験地	試験会場	所在地
宮崎	九州医療科学大学専門学校	宮崎県宮崎市瀬頭2-1-10
本学(延岡)	九州医療科学大学	宮崎県延岡市吉野町1714-1

### (9) 入学金

300,000円

## 11. 指定校【宮崎県内選抜】入試について

宮崎県内の医療・福祉分野を目指す学生が学びやすい環境を整備する目的で宮崎県内枠を実施します。本学が指定する宮崎県内の高等学校又は中等教育学校を対象に、志望する専門分野に対する学修意欲と本学で学びたいという意欲のある学生を高等学校等で養ってきた学習成果に重点をおき評価します。**専願** 入学金半額減免。

### (1) 募集定員

全学部合わせて55名程度。

### (2) 出願資格

現役(2025年3月卒業見込み者)の**専願**を条件に、本学が指定する宮崎県内の対象校の高等学校長若しくは中等教育学校長が、学業・人物とも優秀であると認め推薦する者。

### (3) 募集日程

出願期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2024年11月1日(金) ～ 2024年11月11日(月)	2024年11月16日(土)	2024年12月2日(月)	2024年12月20日(金)

### (4) 選考方法

書類審査(調査書、志望理由書、入学推薦書)、個人面接(口頭試問及びプレゼンテーション\*を含む、約5分)により選考します。面接時に志望理由のプレゼンテーション(約2分)を行います。

入学推薦書、志望理由書をもとに面接を実施し、調査書と合わせて総合的に評価します。

\*パソコン等の機器は使用できませんが、メモの持ち込みは可能です。

選考方法	配点	備考
面接(個人:約5分)	5段階評価	総合評価。とくに志望理由書に重きをおいて判定する。
書類審査(調査書・志望理由書・入学推薦書)	5段階評価	

### ■口答試問(出題範囲)

学科	出題範囲
スポーツ健康福祉学科	生物基礎(人体に関する基礎知識) ※ソーシャルワークコースは福祉に関する時事問題
臨床心理学科	時事問題
薬学科	化学:有機化合物について 生物:人間の体の臓器の役割について
動物生命薬学科	生物ならびに化学の基礎問題
生命医学科	生物基礎、化学基礎、物理基礎

※上記出題範囲より1～2問出題

### (5) 入試時間割

集合	11:00
注意事項伝達	11:00～11:10
面接	11:15～

### (6) 提出書類

提出書類については、48ページを参照してください。

### (7) 入学検定料

10,000円(入学検定料・納入方法については45ページを参照してください。)

### (8) 入試会場

試験地	試験会場	所在地
宮崎	九州医療科学大学専門学校	宮崎県宮崎市瀬頭2-1-10
本学(延岡)	九州医療科学大学	宮崎県延岡市吉野町1714-1

### (9) 入学金

150,000円 ※高等学校若しくは中等教育学校所在地が宮崎県内に限る。

※チャレンジ受験で特待生となった場合は入試区分を振替えるため、入学金は300,000円となります。

## 12. 推薦総合選抜A日程入試について

推薦総合選抜A日程入試は、高等学校長等が適性を有すると認め推薦する者を対象とする入学試験です。高等学校又は中等教育学校の全体の学習成績の状況を点数化、提出書類(調査書、活動報告書もしくは自己PR文、入学推薦書)により、高等学校の学習成果に重きをおいて評価します。また、基礎学力検査(記述式)も加え、学力の3要素を総合的に評価します。

現役・浪人は問いません。**併願可**

### (1) 募集定員

※募集定員は推薦総合選抜A日程、推薦総合選抜B日程を合わせた人数です。

学 部	学 科	募 集 定 員
社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	5名
臨床心理学部	臨床心理学科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	4名
薬 学 部	薬 学 科	7名
	動物生命薬学科	4名
生命医学部	生 命 医 科 学 科	4名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

### (2) 出願資格

出身高等学校等における「全体の学習成績の状況」が**3.2**以上あり、出身高等学校長等が適性を有すると認め推薦する者で、42ページの出願資格のいずれかに該当する者。

※出身高等学校長等の推薦を受けることができれば、現役・浪人は問いません。

### (3) 募集日程

出 願 期 間	入 試 日	合 格 発 表 日	入 学 手 続 締 切 日 (締切日必着)
2024年11月1日(金) ～ 2024年11月8日(金)	2024年11月16日(土)	2024年12月2日(月)	入 学 金:2024年12月20日(金) 学費(前期分):2025年1月22日(水)

### (4) 選考方法

学 部	選 考 方 法	試験時間	配 点	備 考
社会福祉学部	基礎学力検査[英語・国語・数学・小論文(800字)から1科目選択]	60分	100点	
臨床心理学部	全体の学習成績の状況×10	—	50点	・選択科目は出願時に決定
薬学部(動物生命薬学科)	書類審査(調査書※1・活動報告書もしくは自己PR文・入学推薦書)	—	段階評価	・基礎学力検査は全て記述式
生命医学部	基礎学力検査[化学、小論文(800字)から1科目選択]	60分	100点	・基礎学力検査、全体の学習成績の状況、書類審査により総合的に判定
薬学部(薬学科)	全体の学習成績の状況×10	—	50点	
	書類審査(調査書※1・活動報告書もしくは自己PR文・入学推薦書)	—	段階評価	

※1 調査書の活用については49ページを確認してください。

※薬学部は、学科によって選考方法が異なりますのでご注意ください。

## (5) 出題範囲(基礎学力検査)

科 目	出題範囲
英 語	英語コミュニケーションⅠ,英語コミュニケーションⅡ
国 語	現代の国語,言語文化(古文・漢文を除く)
数 学	数学Ⅰ,数学A
小 論 文	学科に関連する課題
化 学	化学基礎,化学※

※化学の高分子化合物(糖、タンパク質、核酸等の天然高分子化合物および合成繊維、合成樹脂等の合成高分子化合物)は除く。

## (6) 入試時間割

	全 学 部
集 合	9:30
注意事項伝達	9:30~9:40
学 力 検 查	9:45~10:45

## (7) 提出書類

提出書類については、48ページを参照してください。

## (8) 第2志望について

本学の推薦総合選抜入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

## (9) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については45ページを参照してください。)

※受験2回目以降は検定料が割引となります。詳細については49ページを参照してください。

## (10) 入試会場(11会場)

試験地	試験会場	試験地	試験会場
大 阪	TKP新大阪駅前カンファレンスセンター	熊 本	ホ テ ル 熊 本 テ ル サ
松 江	サンラポーむらくも	大 分	大分県労働福祉会館「ソレイユ」
岡 山	順正学園《岡山駅前キャンパス》	宮 崎	九 州 医 療 科 学 大 学 専 門 学 校
広 島	TKP広島本通駅前カンファレンスセンター	鹿 児 島	J R 九 州 ホ テ ル 鹿 児 島
高 松	高松市生涯学習センター	本学(延岡)	九 州 医 療 科 学 大 学
福 岡	エイムアテイン博多駅前貸会議室		

各試験会場については、55ページから58ページをご参照ください。

各試験会場への電話等による問い合わせは控え、質問等があれば本学入試広報室へ連絡してください。  
(フリーダイヤル 0120-24-2447)

入試会場は変更になる場合があります。入試日前日に必ず本学ホームページを確認してください。

## 13. 推薦総合選抜B日程入試について

推薦総合選抜B日程入試は、高等学校長等が適性を有すると認め推薦する者を対象とする入学試験です。高等学校又は中等教育学校の全体の学習成績の状況を点数化、提出書類(調査書、活動報告書もしくは自己PR文、入学推薦書)により、高等学校の学習成果に重きをおいて評価します。また、基礎学力検査(記述式)も加え、学力の3要素を総合的に評価します。

現役・浪人は問いません。併願可。特待生選考入試。

### (1) 募集定員

※募集定員は推薦総合選抜A日程、推薦総合選抜B日程を合わせた人数です。

学 部	学 科	募 集 定 員
社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	5名
臨床心理学部	臨床心理学科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	4名
薬 学 部	薬 学 科	7名
	動物生命薬学科	4名
生命医学部	生 命 医 科 学 科	4名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

### (2) 出願資格

出身高等学校等における「全体の学習成績の状況」が**3.2**以上あり、出身高等学校長等が適性を有すると認め推薦する者で、42ページの出願資格のいずれかに該当する者。

※出身高等学校長等の推薦を受けることができれば、現役・浪人は問いません。

### (3) 募集日程

出 願 期 間	入 試 日	合 格 発 表 日	入 学 手 続 締 切 日 (締切日必着)
2024年11月22日(金) ～ 2024年12月 6日(金)	2024年12月14日(土)	2024年12月23日(月)	入 学 金:2025年1月22日(水) 学費(前期分):2025年2月20日(木)

### (4) 選考方法(特待生選考)

学 部	選 考 方 法	試験時間	配 点	備 考
社会福祉学部 臨床心理学部 薬学部(動物生命薬学科) 生命医学部	基礎学力検査[英語・国語・数学・生物から2科目選択]	120分	200点	・選択科目は出願時に決定 ・基礎学力検査は全て記述式 ・基礎学力検査、全体の学習成績の状況、書類審査により総合的に判定
	全体の学習成績の状況×20	—	100点	
	書類審査(調査書※1・活動報告書もしくは自己PR文・入学推薦書)	—	段階評価	
薬学部(薬学科)	基礎学力検査[化学必須][英語・国語・数学から1科目選択]	120分	200点	・選択科目は出願時に決定 ・基礎学力検査は全て記述式 ・基礎学力検査、全体の学習成績の状況、書類審査により総合的に判定
	全体の学習成績の状況×20	—	100点	
	書類審査(調査書※1・活動報告書もしくは自己PR文・入学推薦書)	—	段階評価	

※1 調査書の活用については49ページを確認してください。

※薬学部は、学科によって選考方法が異なりますのでご注意ください。

※特待生の選考については43ページをご参照ください。

## (5) 出題範囲(基礎学力検査)

科 目	出 題 範 囲
英 語	英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ
国 語	現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く)
数 学	数学Ⅰ, 数学A
生 物	生物基礎, 生物
化 学	化学基礎, 化学*

\*: 化学の範囲については、高分子化合物(糖、タンパク質、核酸等の天然高分子化合物および合成繊維、合成樹脂等の合成高分子化合物)は除く。

## (6) 入試時間割

	全 学 部
集 合	9:30
注意事項伝達	9:30~9:40
学力検査(2科目)	9:45~11:45

## (7) 提出書類

提出書類については、48ページを参照してください。

## (8) 第2志望について

本学の推薦総合選抜入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

## (9) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については45ページを参照してください。)

※受験2回目以降は検定料が割引となります。詳細については49ページを参照してください。

## (10) 入試会場(14会場)

試験地	試験会場	試験地	試験会場
大 阪	TKP新大阪駅前カンファレンスセンター	福 岡	エイムアテイン博多駅前貸会議室
南あわじ	吉備国際大学《南あわじ志知キャンパス》	熊 本	ホ テ ル 熊 本 テ ル サ
松 江	サンラボー むらくも	大 分	大分県労働福祉会館「ソレイユ」
岡 山	順正学園《岡山駅前キャンパス》	宮 崎	九州医療科学大学専門学校
広 島	TKP広島本通駅前カンファレンスセンター	鹿 児 島	TKPガーデンシティ鹿児島中央
高 松	高松シンボルタワー内(サポートホール高松)	那 霸	みんなの貸会議室 那霸泉崎店
北 九 州	TKP小倉駅前カンファレンスセンター	本学(延岡)	九 州 医 療 科 学 大 学

各試験会場については、55ページから58ページをご参照ください。

各試験会場への電話等による問い合わせは控え、質問等があれば本学入試広報室へ連絡してください。

(フリーダイヤル 0120-24-2447)

入試会場は変更になる場合があります。入試日前日に必ず本学ホームページを確認してください。

## 14. 専門学科・総合学科入試について

専門学科・総合学科で教育を受けた者を対象に専門的、総合的な知識と経験、学力を多目的に評価する入試です。現役・浪人は問いません。**併願可**。特待生選考入試。

### (1) 募集定員

学 部	学 科	募 集 定 員
社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救命救急コース) (鍼灸健康コース)	4名
臨床心理学部	臨床心理学科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	2名
薬 学 部	薬 学 科	2名
	動物生命薬学科	2名
生命医科学部	生命医科学科	2名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

### (2) 出願資格

高等学校もしくは中等教育学校の専門教育を主とする学科または総合学科を卒業した者(2025年3月卒業見込みの者を含む)。

### (3) 募集日程

出 願 期 間	入 試 日	合 格 発 表 日	入 学 手 続 締 切 日 (締切日必着)
2024年11月22日(金) ～ 2024年12月6日(金)	2024年12月14日(土)	2024年12月23日(月)	入 学 金:2025年1月22日(水) 学費(前期分):2025年2月20日(木)

### (4) 選考方法〈特待生選考〉

学 部	選 考 方 法	試験時間	配 点	備 考
社会福祉学部	基礎学力検査[小論文(800字)]	60分	100点	基礎学力検査、全体の学習成績の状況、資格取得点の合計で特待生を選考
臨床心理学部	面接(個人)※1	約10分	50点	
薬 学 部	全体の学習成績の状況×5	—	25点	
生命医科学部	資格取得点(最も高い資格の点数を加算)	—	25点	
	書類審査(調査書※2・活動報告書もしくは自己PR文・推薦書)	—	段階評価	

※小論文の課題は全学部共通です。

※特待生の選考については43ページをご参照ください。

※1 面接評価は合否判定に活用します。

※2 調査書の活用については49ページを確認してください。

### (5) 出題範囲

科 目	出題範囲
小 論 文	生命・生活・人生に関連する課題

## (6) 入試時間割

全 学 部	
集 合	9:30
注意事項伝達	9:30~9:40
学 力 檢 查	9:45~10:45
面 接	10:55~

## (7) 提出書類

提出書類については、48ページを参照してください。

## (8) 第2志望について

本学の専門学科・総合学科入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

## (9) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については45ページを参照してください。)

## (10) 入試会場

試 験 地	試 験 会 場	所 在 地
本学(延岡)	九 州 医 療 科 学 大 学	宮崎県延岡市吉野町1714-1

### ■資格取得点

資格・試験名	加算点	25点	20点	15点	10点
実用英語技能検定(日本英語検定協会)	2級以上	準2級プラス	準2級	3級	
GTEC	680点以上	600点以上	500点以上	400点以上	
TOEIC(オフィシャルスコアに限る)	600点以上	500点以上	400点以上	350点以上	
TOEIC Bridge L&R(公開テストスコアに限る)	90点以上	81点以上	70点以上	56点以上	
TOEFL iBT	60点以上	50点以上	45点以上	40点以上	
実用数学技能検定	準1級以上	2級	—	準2級	
日本漢字能力検定(日本漢字能力検定協会)	準1級以上	2級	準2級	3級	
日本語検定(日本語検定委員会)	準1級以上	2級	準2級	3級	
簿記検定試験(日本商工会議所)	1級	2級	—	3級	
簿記実務検定試験(全国商業高等学校協会)	—	1級	2級	3級	
情報処理検定試験(全国商業高等学校協会)	—	1級	—	2級	
情報技術検定試験(全国工業高等学校長協会)	—	1級	—	2級	
秘書技能検定(実務技能検定協会)	—	準1級	2級	3級	
危険物取扱者乙種(消防試験研究センター)	—	—	—	取得	

※複数の資格を取得している場合は、最も加算点が高いもの1つを判定に使用します。

※出願締切日までに本学に資格取得を証明する資料(実施団体が証明したもの)を提出できるものに限ります。

※取得資格における資格取得年月日は問いません。

※その他の資格についてはお問い合わせください。

## 15. 一般選抜前期入試について

本学独自の個別学力検査(記述式)を実施し、高等学校等で身につけた学力、表現力を評価し、合否判定を行う入試です。一般選抜前期入試は受験科目数、選抜方法を選んで受験ができます。また、3日連続で受験する事も可能です。  
現役・浪人は問いません。併願可。特待生選考入試(A-I方式、A-II方式)。

### (1) 募集定員

学 部	学 科	募集定員
社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	7名
臨床心理学部	臨床心理学科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	7名
薬 学 部	薬 学 科 動物生命薬学科	40名 8名
生命医学部	生 命 医 科 学 科	8名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

### (2) 出願資格

42ページの出願資格のいずれかに該当する者。

C-II方式に出願する者は英語外部試験のみなし得点が60点以上のスコアを有している者。

### (3) 募集日程

出願期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2025年1月6日(月) ～ 2025年1月23日(木)	2025年2月1日(土) A-I方式【3科目型】 〈特待生選考〉	2025年2月10日(月)	入学金:2025年2月25日(火) 学費(前期分):2025年3月14日(金)
	2025年2月1日(土) A-II方式【総合評価型】 〈特待生選考〉		
	2025年2月2日(日) B方式【2科目型】		
	2025年2月3日(月) C-I方式【1科目型】		
	2025年2月3日(月) C-II方式【英語外部試験利用型】		

※ A-I方式とA-II方式の両方を受験することはできません。

※ C-I方式とC-II方式の両方を受験することはできません。

※特待生の選考については43ページをご参照ください。

#### (4) 選考方法・出題範囲

学部・学科		選考方法			試験時間	配点
A-I方式 【3科目型】 〔特待生選考〕	社会福祉学部	外国語 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 I, 数学A	3教科3科目から 2教科2科目選択	120分	200点	
	臨床心理学部	公理 民科 公共 化学基礎 生物基礎, 生物 物理基礎, 物理	2教科4科目から 1教科1科目選択	60分	100点	
	薬学部 (動物生命薬科学科)	外国語 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 I, 数学II(三角関数, 複素数と二次方程式, 指数関数・対数関数), 数学A, 数学B(数列)	3教科3科目から 2教科2科目選択	120分	200点	
	生命医科学部	公理 民科 公共 化学基礎 生物基礎, 生物 物理基礎, 物理	2教科4科目から 1教科1科目選択	60分	100点	
	薬学部(薬学科)	外国語 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 数学 I, 数学II, 数学A, 数学B(数列) 国語 生物基礎, 生物 物理基礎, 物理	3教科4科目から 2科目選択	120分	200点	
		理科 化学基礎, 化学※ 必須		60分	100点	
A-II方式 【総合評価型】 〔特待生選考〕	社会福祉学部	小論文 必須 学科に関連する課題(800字) 外国語 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 I, 数学A	3教科3科目から 1教科1科目選択	120分	200点	
	臨床心理学部	公理 民科 公共 化学基礎 生物基礎, 生物 物理基礎, 物理	2教科4科目から 1教科1科目選択	60分	100点	
		全体の学習成績の状況×10			50点	
	薬学部 (動物生命薬科学科)	小論文 必須 学科に関連する課題(800字) 外国語 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 I, 数学II(三角関数, 複素数と二次方程式, 指数関数・対数関数), 数学A, 数学B(数列)	3教科3科目から 1教科1科目選択	120分	200点	
	生命医科学部	公理 民科 公共 化学基礎 生物基礎, 生物 物理基礎, 物理	2教科4科目から 1教科1科目選択	60分	100点	
		全体の学習成績の状況×10			50点	
B方式 【2科目型】	社会福祉学部	外国語 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 I, 数学A	4教科4科目から 2教科2科目選択			
	臨床心理学部	公理 民科 公共				
	薬学部 (動物生命薬科学科)	外国語 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 I, 数学II(三角関数, 複素数と二次方程式, 指数関数・対数関数), 数学A, 数学B(数列)	5教科6科目から 2教科2科目選択	120分	200点	
	生命医科学部	公理 民科 公共 化学基礎 生物基礎, 生物				
薬学部(薬学科)	理科 化学基礎, 化学※ 必須					
	外国語 英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 国語 現代の国語, 言語文化(古文・漢文を除く) 数学 I, 数学II, 数学A, 数学B(数列)	3教科3科目から 1教科1科目選択				

学部・学科		選考方法					試験時間	配点
C-I方式 【1科目型】	社会福祉学部 臨床心理学部	外国語 国語 数学 理科	英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 論理・表現I 現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く) 数学I, 数学A 生物基礎, 生物	4教科4科目から 1教科1科目選択			60分	100点
	薬学部 (動物生命薬科学科)	外国語 国語 数学 理科	英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 論理・表現I 現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く) 数学I, 数学II(三角関数, 複素数と二次方程式, 指數関数・対数関数), 数学A, 数学B(数列) 生物基礎, 生物	4教科4科目から 1教科1科目選択				
	生命医学部	理科	化学基礎, 化学※					
	薬学部(薬学科)							
C-II方式 【英語外部試験利用型】	社会福祉学部 臨床心理学部	外国語 国語 数学 理科	英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 論理・表現I 現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く) 数学I, 数学A 生物基礎, 生物	4教科4科目から 1教科1科目選択			60分	100点
			英語外部試験(英検・TOEIC等)スコア				—	100点
	薬学部 (動物生命薬科学科)	外国語 国語 数学 理科	英語コミュニケーションI, 英語コミュニケーションII, 論理・表現I 現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く) 数学I, 数学II(三角関数, 複素数と二次方程式, 指數関数・対数関数), 数学A, 数学B(数列) 生物基礎, 生物	4教科4科目から 1教科1科目選択			60分	100点
	生命医学部		英語外部試験(英検・TOEIC等)スコア				—	100点
	薬学部(薬学科)	理科	化学基礎, 化学※				60分	100点
			英語外部試験(英検・TOEIC等)スコア				—	100点

※選択科目は出願時に決定

※薬学部は、学科によって選考方法が異なりますのでご注意ください。

※化学の範囲については、合成高分子化合物(合成繊維、合成樹脂、ゴム等)は除く。

## ■英語4技能換算表

みなし得点 (100点満点)	CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 CSE スコア	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R + S&W	TOEIC Bridge L&R + S&W
100点	B 2	160 以上	2300 以上	1180 以上	5.0 以上	309 以上	600 以上	72 以上	1560 以上	---
95点		155~159	2212 ~ 2299	1118~1179	---	288~308	555~595	65~71	1450~1555	192以上
90点		150~154	2124 ~ 2211	1056~1117	4.5	267~287	510~550	57~64	1355~1450	185~191
85点		145~149	2037 ~ 2123	993~1055	---	246~266	465~505	50~56	1250~1350	178~184
80点	B 1	140~144	1950 ~ 2036	930~992	4.0	225~245	420~460	42~49	1150~1245	170~177
75点		135~139	1887 ~ 1949	868~929	---	202~224	370~415	---	1015~1145	160~169
70点		130~134	1824 ~ 1886	806~867	---	179~201	325~365	---	890~1010	150~159
65点		125~129	1762 ~ 1823	743~805	---	157~178	280~320	---	765~885	140~149
60点		120~124	1700 ~ 1761	680~742	---	135~156	235~275	---	625~760	129~139
※ TOEIC L&R + TOEIC S&W については、TOEIC S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコア										

※ TOEIC L&R + TOEIC S&W については、TOEIC S&W のスコアを2.5倍にして合算したスコア

### 【証明書の提出について】

- ①一般選抜C-II方式の入試日から2年以内に受験したものに限ります。
- ②英語外部試験による評価を希望する場合は、出願書類と併せて下表の証明書の原本を提出してください。証明書の原本が提出できない場合は「原本からの正しい複製であることが出身高等学校等によって証明されたもの」でも構いません。原本を提出された場合は、合否通知書と一緒に返却いたします。
- ③英語外部試験の中には、成績証明書到着までに日数を要する場合があります。出願時には余裕を持って申請をしてください。

英語外部試験名称	提出する書類
ケンブリッジ英語検定	「合格証明書」(認定書)
英検(実用英語技能検定)	「合格証明書」または、「英検CSEスコア証明書」
GTEC	「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」(Advanced、Basic、Core、CBTが対象)
IELTS	「成績証明書(Test Report Form)を提出してください。」
TEAP	「OFFICIAL SCORE REPORT」(400点満点の4技能の総合スコアを採用)
TEAP CBT	「OFFICIAL SCORE REPORT」(800点満点の4技能の総合スコアを採用)
TOEFL_iBT	「Official Score Report」(institutional Score Report)または「Test Taker Score Report」 ※ Test Date スコアのみ利用します。My Best スコアは利用しません。 ※ Test Taker Score Report は My TOEFL Home よりダウンロードしたPDF版は認めません。
TOEIC_L&R+S&W、 TOEIC_Bridge_L&R+S&W	L&RとS&W、両方の「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」 ※ IP テストのスコアは認めません。

## (5) 入試時間割

	A-I 方式【3科目型】 A-II 方式【総合評価型】	B 方式【2科目型】	C-I 方式【1科目型】 C-II 方式【英語外部試験利用型】
試験日	2月1日(土)	2月2日(日)	2月3日(月)
集合	9:30	9:30	9:30
注意事項伝達	9:30~9:40	9:30~9:40	9:30~9:40
学力検査	9:45~11:45 (2科目)	9:45~11:45 (2科目)	9:45~10:45 (1科目)
休憩(昼食)時間			
学力検査	12:45~13:45 (1科目)		

## (6) 提出書類

提出書類については、48ページを参照してください。

## (7) 第2志望について

本学の一般選抜入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

## (8) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については45ページを参照してください。)

※受験2回目以降は検定料が割引となります。詳細については49ページを参照してください。

## (9) 入試会場(19会場)

試験地	試験会場	試験地	試験会場
東京	TKP品川カンファレンスセンター	福岡	エイムアテイン博多駅前貸会議室
大阪	TKP新大阪駅前カンファレンスセンター	熊本	ホテル熊本テルサ
姫路	姫路キャッスルグランヴィリオホテル	大分	アートホテル大分
南あわじ	吉備国際大学《南あわじ志知キャンパス》	宮崎	九州医療科学大学専門学校
松江	サンラポーむらくも	都城	都城ロイヤルホテル
岡山	順正学園《岡山駅前キャンパス》	鹿児島	TKPガーデンシティ鹿児島中央
広島	TKP広島本通駅前カンファレンスセンター	鹿屋	かのやグランドホテル
高松	サン・イレブン高松	那覇	みんなの貸会議室那覇泉崎店
松山	TKP松山市駅前カンファレンスセンター	本学(延岡)	九州医療科学大学
北九州	TKP小倉駅前カンファレンスセンター		

各試験会場については、55ページから58ページを参照。

各試験会場への電話等による問い合わせは控え、質問等があれば本学入試広報室へ連絡してください。

(フリーダイヤル 0120-24-2447)

入試会場は変更になる場合があります。入試日前日に必ず本学ホームページをご確認ください。

## 16. 一般選抜中期入試について

本学独自の個別学力検査(記述式)を実施し、高等学校等で身につけた学力、表現力を評価し、合否判定を行う入試です。現役・浪人は問いません。**併願可**。

### (1) 募集定員

学 部	学 科	募集定員
社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	4名
臨床心理学部	臨床心理学科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	2名
薬 学 部	薬 学 科 動物生命薬科学科	4名 2名
生命医学部	生 命 医 科 学 科	2名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

### (2) 出願資格

42ページの出願資格のいずれかに該当する者。

### (3) 募集日程

出願期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2025年1月24日(金) ～ 2025年2月7日(金)	2025年2月15日(土)	2025年2月22日(土)	入学金:2025年3月7日(金) 学費(前期分):2025年3月21日(金)

### (4) 入試時間割

	全 学 部
集 合	9:30
注意事項伝達	9:30～9:40
学力検査(2科目)	9:45～11:45

## (5) 選考方法・出題範囲

学部・学科	選 考 方 法			試験時間	配 点
社会福祉学部 臨床心理学部	外国語 英語コミュニケーションⅠ,英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 国語 現代の国語,言語文化(古文・漢文を除く) 数学Ⅰ,数学A 理科 化学基礎 生物基礎,生物	4教科5科目から 2教科2科目選択			
薬学部 (動物生命薬科学科) 生命医学部	外国語 英語コミュニケーションⅠ,英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 国語 現代の国語,言語文化(古文・漢文を除く) 数学Ⅰ,数学Ⅱ(三角関数,複素数と二次方程式, 指數関数・対数関数),数学A,数学B(数列) 理科 化学基礎 生物基礎,生物	4教科5科目から 2教科2科目選択	120分	200点	
薬学部(薬学科)	理科 化学基礎,化学※ 必須 外国語 英語コミュニケーションⅠ,英語コミュニケーションⅡ, 論理・表現Ⅰ 数学Ⅰ,数学Ⅱ,数学A,数学B(数列) 理科 生物基礎,生物	3教科3科目から 1教科1科目選択			

※選択科目は出願時に決定

※薬学部は、学科によって選考方法が異なりますのでご注意ください。

※化学の範囲については、合成高分子化合物(合成繊維、合成樹脂、ゴム等)は除く。

## (6) 提出書類

提出書類については、48ページを参照してください。

## (7) 第2志望について

本学の一般選抜入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

## (8) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については45ページを参照してください。)

※受験2回目以降は検定料が割引となります。詳細については49ページを参照してください。

## (9) 入試会場(13会場)

試験地	試験会場	試験地	試験会場
大阪	TKP新大阪駅前カンファレンスセンター	福岡	エイムアテイン博多駅前貸会議室
松江	サンラポーむらくも	熊本	ホテル熊本テルサ
岡山	順正学園《岡山駅前キャンパス》	大分	大分県労働福祉会館「ソレイユ」
広島	TKP広島本通駅前カンファレンスセンター	宮崎	九州医療科学大学専門学校
高松	高松シンボルタワー内(サンポートホール高松)	鹿児島	TKPガーデンシティ鹿児島中央
松山	TKP松山市駅前カンファレンスセンター	本学(延岡)	九州医療科学大学
北九州	TKP小倉駅前カンファレンスセンター		

各試験会場については、55ページから58ページをご参照ください。

各試験会場への電話等による問い合わせは控え、質問等があれば本学入試広報室へ連絡してください。

(フリーダイヤル 0120-24-2447)

入試会場は変更になる場合があります。入試日前日に必ず本学ホームページを確認してください。

## 17. 一般選抜後期入試について

本学独自の個別学力検査(記述式)と面接を実施し、学力と目的意識を総合的に評価し、合否判定を行う入試です。現役・浪人は問いません。**併願可。**

### (1) 募集定員

※募集定員は予定であり、出願状況によって増減する場合があります。

学 部	学 科	募集定員
社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	全学部合わせて6名程度
臨床心理学部	臨床心理学科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	
薬 学 部	薬 学 科 動物生命薬学科	
生命医学部	生 命 医 科 学 部	

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

### (2) 出願資格

42ページの出願資格のいずれかに該当する者。

### (3) 募集日程

出願期間	入試日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
2025年2月10日(月) ～ 2025年3月1日(土)	2025年3月8日(土)	2025年3月15日(土)	2025年3月25日(火)

### (4) 入試時間割

	全 学 部
集 合	9:30
注意事項伝達	9:30～9:40
学力検査(1科目)	9:45～10:45
面 接	11:00～

## (5) 選考方法・出題範囲

学部・学科	選 考 方 法		試験時間	配 点
社会福祉学部 臨床心理学部	外国語 英語コミュニケーションⅠ,英語コミュニケーションⅡ, 論理、表現Ⅰ 国 語 現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く) 数 学 数学Ⅰ,数学A 理 科 生物基礎,生物	4教科4科目から 1教科1科目選択	60分	100点
	面接(個人) ※各試験会場においてオンラインで実施(本学会場は除く)			
薬 学 部 (動物生命薬科学科) 生 命 医 科 学 部	外国語 英語コミュニケーションⅠ,英語コミュニケーションⅡ, 論理、表現Ⅰ 国 語 現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く) 数 学 数学Ⅰ,数学Ⅱ(三角関数,複素数と二次方程式, 指数関数・対数関数),数学A,数学B(数列) 理 科 生物基礎,生物	4教科4科目から 1教科1科目選択	60分	100点
	面接(個人) ※各試験会場においてオンラインで実施(本学会場は除く)			
薬学部(薬学科)	理 科 化学基礎,化学*		60分	100点
	面接(個人) ※各試験会場においてオンラインで実施(本学会場は除く)		10分	50点

\*選択科目は出願時に決定

※薬学部は、学科によって選考方法が異なりますのでご注意ください。

※化学の範囲については、合成高分子化合物(合成繊維、合成樹脂、ゴム等)は除く。

## (6) 提出書類

提出書類については、48ページを参照してください。

## (7) 第2志望について

本学の一般選抜入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

## (8) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については45ページを参照してください。)

※受験2回目以降は検定料が割引となります。詳細については49ページを参照してください。

## (9) 入試会場<6会場>

試験地	試験会場	試験地	試験会場
福岡	エイムアテイン博多駅前貸会議室	宮崎	九州医療科学大学専門学校
熊本	ホテル熊本テルサ	鹿児島	JR九州ホテル鹿児島
大分	アートホテル大分	本学(延岡)	九州医療科学大学

各試験会場については、55ページから58ページをご参照ください。

各試験会場への電話等による問い合わせは控え、質問等があれば本学入試広報室へ連絡してください。

(フリーダイヤル 0120-24-2447)

入試会場は変更になる場合があります。入試日前日に必ず本学ホームページを確認してください。

## 18. 大学入学共通テスト利用入試について

本学独自の個別学力検査は課さないため、この入試を受験される方は、令和7年度大学入学共通テストを必ず受験してください。

本学への出願は、この要項に従い書類を提出してください。

### (1) 募集定員

学 部	学 科	募集定員
		前期・中期・後期
社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	7名
臨床心理学部	臨床心理学科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	5名
薬 学 部	薬 学 科	14名
	動物生命薬学科	5名
生命医科学部	生 命 医 科 学 科	6名

※学科単位の募集となります。(1ページ参照)

### (2) 出願資格

令和7年度大学入学共通テストを受験した者で、42ページの出願資格のいずれかに該当する者。

### (3) 募集日程

区分	対象学部	出願期間	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)
前 期 (特待生選考)	全 学 部	2025年1月6日(月) ～ 2025年2月1日(土)	2025年2月10日(月)	入学金:2025年2月25日(火) 学費(前期分):2025年3月14日(金)
中 期	全 学 部	2025年2月4日(火) ～ 2025年2月15日(土)	2025年2月22日(土)	入学金:2025年3月7日(金) 学費(前期分):2025年3月21日(金)
後 期	全 学 部	2025年2月17日(月) ～ 2025年3月8日(土)	2025年3月15日(土)	2025年3月25日(火)

※個別学力検査は課しません。

※学科を変えての複数出願可。

※特待生の選考については43ページをご参照ください。

### (4) 提出書類

提出書類については、48ページを参照してください。

### (5) 第2志望について

本学の一般選抜入試では、第2志望制度を設けています。

この制度では、第1志望が不合格となった場合、第2志望の記入があれば、第2志望の合否判定を再度受けられる可能性があります。(ただし、薬学科を第2志望にはできません。)

なお、出願後の志望学部・学科の変更は認めません。

### (6) 入学検定料

10,000円(入学検定料・納入方法については45ページを参照してください。)

## (7) 選考方法

学部・学科	選考方法	配点	
社会福祉心理学部	<p>国 語:「国語」      地 歴:「地理総合、地理探究」      公 民 「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」※1      「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」      数 学:「数学I、数学A」「数学I」「数学II、数学B、数学C」「旧数学I・旧数学A」「旧数学I」「旧数学II・旧数学B」「旧数学II」「旧簿記・会計」「旧情報関係基礎」      理 科:「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」※2      「物理」「生物」「化学」「地学」      外国語:「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」      情 報:「情報I」「旧情報」</p>	<p>【前期】      3教科3科目選択      【中期】      2教科2科目選択      【後期】      • 2教科2科目選択      • 全体の学習成績の状況</p>	<p>【前期】      3教科3科目      300点満点      【中期】      2教科2科目      200点満点      【後期】      2教科2科目      200点、調査書(全体の学習成績の状況)50点の250点満点</p>
薬学部(動物生命薬科学科)	<p>理 科:「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」※3      「物理」「生物」「化学」      国 語:「国語」      数 学:「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II・旧数学B」      外国語:「英語」      情 報:「情報I」「旧情報」</p>	<p>【前期】      3教科3科目選択      【中期】      2教科2科目選択      【後期】      • 2教科2科目選択      • 全体の学習成績の状況</p>	<p>【前期】      3教科3科目      300点満点      【中期】      2教科2科目      200点満点      【後期】      2教科2科目      200点、調査書(全体の学習成績の状況)50点の250点満点</p>
薬学部(薬学科)	<p>理 科:「化学」(必須)      「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」※3      「物理」「生物」      国 語:「国語」      数 学:「数学I、数学A」「数学II、数学B、数学C」「旧数学I・旧数学A」「旧数学II・旧数学B」      外国語:「英語」      情 報:「情報I」「旧情報」</p>	<p>【前期】      • 化学(必須)      • 2教科2科目選択      【中期】      • 化学(必須)      • 1教科1科目選択      【後期】      • 化学(必須)      • 1教科1科目選択      • 全体の学習成績の状況</p>	<p>【前期】      3教科3科目      300点満点      【中期】      2教科2科目      200点満点      【後期】      2教科2科目      200点、調査書(全体の学習成績の状況)50点の250点満点</p>

※1 「地理総合／歴史総合／公共」は2出題範囲を選択解答すること

※2 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は2出題範囲を選択解答すること

※3 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」のうち「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の3出題範囲から2つを選択すること  
※薬学部は、学科によって選考方法が異なりますのでご注意ください。

## (8) 選考方法についての注意事項

- ・「国語」「英語」は100点に換算する。ただし、「英語」は「英語(リーディング)」100点を50点、「英語(リスニング)」100点を50点とし、100点に換算。
- ・「理科」「地理歴史公民」を2科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。
- ・「数学」を2科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。
- ・3教科4科目以上受験した場合は、高得点の3教科3科目(中期・後期は2教科2科目)を合否判定に使用する。
- ・前期、中期における調査書は合否判定の参考資料とする。後期は調査書(全体の学習成績の状況)×10を換算して判定する。

◎出願書類を受理した後、受験科目数が不足していることが判明した場合は不合格とします。

## 19. 学士・社会人入試、帰国生徒入試について

学士・社会人入試は、大学を卒業された方、企業に在職されている方、離職された方、主婦の方等を対象として、本学において勉強する意欲のある方を対象に、書類、学力検査(小論文)及び面接を通じて、適性・能力・目的意識等を多面的に評価する入試です。特に本学で学ぶ意欲と目的意識を面接において評価します。**併願可**。

帰国生徒入試は、日本国籍を有し、保護者と共に海外に在住し、外国での学校教育を受けた方又は現在受けている方等を対象として、本学において勉強する意欲のある方を対象に、書類、学力検査(小論文)及び面接を通じて、適性・能力・目的意識等を多面的に評価する入試です。特に本学で学ぶ意欲と目的意識を面接において評価します。**併願可**。

### (1) 募集定員

※募集定員は、学士・社会人入試と帰国生徒入試を合わせた人数です。

学 部	学 科	募 集 定 員
社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科 (ソーシャルワークコース) (スポーツ科学コース) (救急救命コース) (鍼灸健康コース)	全学部合わせて7名程度
臨床心理学部	臨床心理学科 (心理・福祉コース) (言語聴覚コース)	
薬 学 部	薬 学 科 動物生命薬科学科	
生命医学部	生 命 医 科 学 科	

### (2) 出願資格

**学 士** 大学を卒業した者(2025年3月卒業見込みの者を含む)。

**社会人** 2025年4月1日現在で、満23歳に達し、社会人の経験を5年以上有する者で、次のいずれかに該当する者。

(1) 2020年3月31日以前に高等学校を卒業した者。ただし、定時制または通信制課程の高等学校については、卒業が2020年4月1日以降から2025年3月31日までに卒業見込みの者を含む。

(2) 高等学校卒業程度認定(大学入学資格検定)試験に合格(2025年3月までにこれに該当する見込の者を含む)した者。

**帰国生徒** 日本国籍を有し、保護者と共に海外に在住し、外国での学校教育を受けた者又は現在受けている者で、下記のいずれかに該当する者。

(1) 外国において学校教育における12年の課程のうち最終学年を含む課程に2年以上在し、2023年4月1日から2025年3月31日までに卒業(修了)した者、又は卒業(修了)見込みの者。

(2) 日本の高等学校を2025年3月31日までに卒業見込みの者のうち、中学校及び高等学校を通じて3年以上外国の学校で教育を受け、かつ日本の高等学校在学期間が2年未満の者。

### (3) 募集日程

出願期間 (消印有効)	入試日	合格発表日	入学手続締切日(締切日必着)	
			入 学 金	学 費(前期分)
2024年11月1日(金) ～ 2024年11月8日(金)	2024年11月16日(土)	2024年12月2日(月)	2024年12月20日(金)	2025年1月22日(水)

#### (4) 選考方法

学部	選考方法	試験時間	配点・評価	備考
全学部	学力検査(小論文)	60分	100点	800字
	面接	20分程度	段階評価	個人
	書類審査	—	総合評価	出願書類一式

#### (5) 入試時間割

集合	9:30
注意事項伝達	9:30~9:40
小論文	9:45~10:45
面接	11:00~

#### (6) 入試会場

試験地	試験会場	所在地
本学(延岡)	九州医療科学大学	宮崎県延岡市吉野町1714-1

#### (7) 出願書類

- (1)志願票・経歴書(本学所定用紙)  
〔写真1枚(カラー 縦4cm×横3cm)を願書に貼付〕
- (2)志望理由書(本学所定用紙)
- (3)最終出身学校の卒業証明書または卒業見込証明書

※学士・社会人入試、帰国生徒入試はWEB出願ではありません。

(1)～(2)の本学所定用紙を本学より送付いたします。送付を希望される方は入試広報室までご連絡ください。

九州医療科学大学 入試広報室  
TEL(0982)23-5544(直通)  
フリーダイヤル(0120)24-2447  
E-mail:kouhou@phoenix.ac.jp

帰国生徒入試のみ下記書類があわせて必要となります。

- (4)健康診断書(発行日から3ヶ月以内の診断書。診断書の様式は医療機関が発行するものでよい。)  
※視力・聴力・エックス線検査・結核およびその他疾病、異常等について作成したもの。
- (5)海外在留証明書
- (6)最終出身学校の成績証明書(外国の学校含む)

※外国語により作成された証明書類には、日本語の訳文を添付すること。

#### (8) 入学検定料

20,000円(入学検定料・納入方法については本学より送付いたします資料でご確認ください。)

---

## 20. 出願資格

---

下記のいずれかに該当する者。

- (1)高等学校又は中等教育学校を卒業した者(2025年3月卒業見込みの者を含む)。
- (2)特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者(2025年3月卒業見込みの者を含む)。
- (3)外国において、学校教育における12年の課程を修了した者(2025年3月修了見込みの者を含む)。
- (4)外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者。
- (5)外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対する学校の課程(文部科学大臣指定 高等学校に対する外国の学校の課程)を修了した者。
- (6)我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校(我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校)を修了した者。
- (7)高等学校と同等と認定された在外教育施設(文部科学大臣認定等在外教育施設(高等部を設置するもの))の課程を修了した者。
- (8)指定された専修学校的高等課程(文部科学大臣指定専修学校高等課程)を修了した者。
- (9)旧制学校等を修了した者。
- (10)外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル、国際A レベル、欧州バカロレア資格を保有する者。
- (11)国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia)の認定を受けた教育施設(国際的な評価団体認定外国人学校について)の12年の課程を修了した者。
- (12)高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した者。
- (13)「飛び入学」した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格し、18歳に達した者。
- (14)「飛び入学」した者をその後に入学させる大学において、大学教育を受ける学力があると認められた者。
- (15)本学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者。(なお、この適用を希望される方は出願開始の30日前までにご相談ください。)

## 21. 特待生制度について

### 特待生選考について

特別な申請は必要なく、特待生を選考する入試の全学部・学科受験者全員を対象に特待生を選考します。入学後、成績優秀者は継続審査\*により最長4年間(薬学科については6年間)授業料減免が継続されます。

ただし、「特待生15」は1年限りで継続はありません。

減免された授業料の返還義務は一切ありません。ただし、特待生としてふさわしくない行為があった場合はその資格を停止または取り消すことがあります。

特待生区分は合格通知書でご確認ください。特待生合格者は合否欄に特待生の名称が記載されます。

例)合否種別:特待生50

※一般合格は特待生ではありません。

特待生選考対象入試は以下の表の通りです。

入試名称	名称	減免額	選考基準	
専門学科・総合学科	特待生15	全学科 15万円	得点率75%以上	
推薦総合選抜B日程	特待生50 特待生30	薬学科 50万円※ その他の学科 30万円※	得点率 80%以上	薬学科 上位5名 スポーツ健康福祉学科 臨床心理学科 動物生命薬科学科 生命医科学科 上位5名
一般選抜前期 A- I 方式【3科目型】 一般選抜前期 A- II 方式【総合評価型】				得点率80%以上 上位20名
大学入学共通テスト利用(前期)				得点率75%以上

\*【継続審査基準】特待生の継続審査は、所属学科の学年度末の成績(GPA)で判定します。

上位10%以内

### ■チャレンジ受験

学校推薦型入試、総合型選抜入試で入学手続きをされた方も入学の権利を確保したまま、入学手続を済ませた学科の特待生選考へチャレンジすることができます。チャレンジ受験の結果が入学に影響することはありません。また、チャレンジ受験の結果によって、入学を辞退することはできません。

※受験を希望する際は新たに出願(WEB出願及び調査書等の郵送)が必要となります。また、入学手続後に

特待生入試で合格した場合は納付金振替手続が必要となりますので、入試広報室までご連絡ください。

(フリーダイヤル 0120-24-2447)

## 22. 共通事項

### (1) 出願手続きに関する注意事項

- ①願書受付締切日の23:00までにWeb出願による登録が必要です。提出書類は、締切日翌日の消印まで有効です。なお、本学への持ち込みの場合は出願期間内のみ受理します。
- ②提出書類の持ち込みの場合は、土曜日・日曜日・祝日を除き、9時～16時までとします。
- ③書類が不備の場合は受理できない場合があるので、提出前によく確認してください。
- ④いったん提出された書類は、**いかなる理由があっても返還しません。**  
Web出願によるお問い合わせは、土曜日、日曜日、祝日を除き、9時～18時とします。

### (2) Web出願の手順

#### ※Web出願への事前準備

WEB出願にあたっては、受験ポータルサイト「UCARO」(ウカロ)への会員登録(無料)が必要となります。登録が完了している場合は(1)から始めてください。



● UCARO トップページ  
<https://www.ucaro.net/>

注意:登録したメールアドレスとパスワードは忘れないように控えておいてください。

#### (1) Web出願トップページへアクセス

九州医療科学大学ホームページ上のWeb出願ページにアクセスしてください。

- 九州医療科学大学トップページ  
<https://www.phoenix.ac.jp/>

#### (2) ログイン

UCAROにログインしてください。

#### (3) 志望情報を入力

志望する入試制度、学部、学科等を選択してください。

#### (4) 個人情報を入力

画面の案内にそって、入力してください。

氏名や住所など入力は慎重に行ってください。  
間違えると受験票が届かない場合があります。

#### ◎成績公表について

在籍(出身)高校および予備校に、受験した入試の成績(得点結果)を通知します。  
この得点結果は統計資料で進路指導の参考資料としてのみ使用されます。

「公表してよい」または「非公表」を必ず選択してください。

※総合型選抜入試および学校推薦型選抜入試を受験する場合は、公表を前提としておりますので  
「公表してよい」を選択してください。

※大学入学共通テスト利用入試は、選択に関係なく「非公表」となります。

## (5)出願内容の確認

入力した志望情報と個人情報について、確認してください。

## (6)必要書類の確認

必要書類の内容を確認してください。

## (7)出願登録の完了

出願番号(受験番号ではありません)が発行されるので、メモするか、画面を印刷してください。

出願番号は、後で出願情報を確認する場合と、提出書類を郵送する際に必要です。

※受験番号は受験票でご確認ください。

**出願番号**

出願登録完了

●●●大学  
出願番号: 22299991 | 全学要件一入式

※決済: 未払期限: 20xx年01月12日 (木) PM 11:59

総計料 10,000円  
※上記入学検定料の中に手数料が含まれます。

決済方法を選択する >

また、出願の内容に応じた提出書類が表示されるので、確認し、準備してください。

郵送書類

出願には次の書類が必要です。

■ 1. 調査書 1通  
出身学校長が作成したものをお書きのまま提出してください。開封されたものは無効とします。

■ 2. 写真 1枚  
タテ4cm×ヨコ3cmでご用意ください。

## [入学検定料・納入方法]

### (8)決済方法を選択

支払方法として、コンビニエンスストア・ATM・ネットバンキングまたはクレジットカードのいずれかを選択します。

コンビニエンスストア  
(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート)  
金融機関ATM【Pay-easy】  
ネットバンキング

クレジットカード  
(VISA・Mastercard・JCB・AMERICAN EXPRESS・DinersClub)

詳しい支払い方法については、決済サイトを確認してください。

コンビニ・ATM【Pay-easy】を利用する場合は、決済サイトの支払手順に表示される、入学検定料の支払いに必要な番号(お客様番号、オンライン決済番号、確認番号など)をメモするか、画面を印刷してください。

お客様番号 (オンライン決済番号)	<div style="height: 40px;"></div>
確認番号	<div style="height: 40px;"></div>

## ■入学検定料支払い手数料について

入学検定料の他、1回の出願ごとに下記の支払い手数料(440円～660円)・受験票郵送料(385円)が必要となります。

### コンビニ・金融機関ATM・ネットバンキング

入学検定料: 5万円未満	440円
入学検定料: 5万円以上	660円

### クレジットカード

検定料金額に関わらず一律	440円
--------------	------

一旦支払われた入学検定料は返金致しません。ご注意ください。

### ①コンビニエンスストア

現金での支払いとなります。1回の出願につき30万円以上の支払いはできません。

#### <支払手順>



レジにて「インターネット代金支払」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号(13桁の番号)】を伝えお支払ください。  
※プリントしなかった場合は、番号を伝えるのみでOKです。  
マルチコピー機は使用しません



各種番号をお持ちの方



代金支払い/チャージ  
(コンビニでお支払い  
Payment/Charge)  
番号入力画面に進む



レジで店員に  
「インターネットの支払」と伝える



レジで店員に  
「オンライン決済」と伝える

「お客様番号」を入力  
「確認番号」を入力  
出願情報が正しければ  
「確認」「印刷」ボタンを押す  
端末より申込券が出るので30分以内に  
レジにて入学検定料を現金にて支払う

「オンライン決済番号」を入力

レジにて入学検定料を現金にて支払う

※上記画面は変更される場合があります。

### ②金融機関ATM【Pay-easy】

以下の支払い可能金融機関でPay-easyマークの付いているATMで支払うことができます。1回の出願につき、現金では10万円未満、キャッシュカードでは100万円未満の支払いが可能です。



(利用可能な金融機関の一例)

- ・ゆうちょ銀行
- ・三菱UFJ銀行
- ・みずほ銀行
- ・三井住友銀行
- ・りそな銀行／埼玉りそな銀行

#### <支払手順>

「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択
「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を入力
現金またはキャッシュカードを選択して、入学検定料を支払う

■ 支払い可能金融機関は下記ページの「ATM利用可能一覧」を確認してください。

<https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html>

### ③ネットバンキング

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申し込みが必要です。

また、楽天銀行、au じぶん銀行、PayPay 銀行、住信 SBI ネット銀行でも支払うことができます。事前に金融機関にて口座の開設が必要です。



#### <支払手順>

決済サイトのお支払方法の選択画面を開く
[ネットバンキング] を押す
ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し、ログインする

### ④クレジットカード

以下のロゴマークがあるクレジットカードで支払うことができます。



#### <支払手順>

決済サイトのクレジットカード画面を開く
[同意して次へ] ボタンを押す
画面の案内にしたがい、クレジットカードの情報を入力する

本人確認のため、クレジットカードに記載されている情報を入力しますので、出願前にクレジットカードを準備してください。支払い方法は一括払いのみです。

クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

### (9)提出書類の郵送

登録完了画面から宛名ラベルを開き、印刷し、市販の封筒に貼付してください。  
その封筒に、出願書類を封入し、以下の送付先に速達簡易書留で郵送してください。

〒882-8508  
宮崎県延岡市吉野町1714-1  
九州医療科学大学 入試広報室



「プリンタを所有していない」「印刷できない」方は封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。

### (3) 提出書類

下表の提出書類を準備し、各入試の出願期間内(締切日翌日の消印有効)に提出してください。入試区分により、提出書類が異なります。〈※ 2回以上出願する場合は、受験回数分の写真・調査書が必要です。〉

#### < Web出願提出書類 >

提出書類	入試区分	総合選抜	指定校	専門学科・総合学科	推薦総合選抜A・B	前期・中期・後期	一般選抜前期C-I・II方式	英語外部試験利用型	大学入学共通テスト利用
①入学推薦書		×	○	○	○	×	×	×	×
②志望理由書		○	○	×	×	×	×	×	×
③活動報告書もしくは自己PR文		○	×	○	○	×	×	×	×
④小論文(事前課題)		○	×	×	×	×	×	×	×
⑤資格試験証明書		×	×	○	×	×	×	×	×
⑥英語外部試験成績証明書		×	×	×	×	×	○	×	×
⑦写真(1出願につき1枚)		△	△	△	△	△	△	△	△
⑧調査書(1出願につき1通)		○	○	○	○	○	○	○	○
⑨大学入学共通テスト成績請求票		×	×	×	×	×	×	○	

○は郵送  
△はWeb出願で登録可  
×は不要

①～⑤の様式はWeb出願ページからダウンロードしてください。

入学推薦書、志望理由書、活動報告書には活動(取り組み)の結果のみではなく、その活動に取り組んだ過程(1～2年次も含め)、努力のプロセス等も含めて記載することができます。

①入学推薦書(出身高等學校長及び中等教育學校長の推薦書<本学所定用紙>)

※入学推薦書には学習や活動の成果を踏まえた「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する評価を記載してください。また、生徒の努力を要する点など特に配慮を要するものがあれば記載してください。

②志望理由書(本学所定用紙)

③活動報告書もしくは自己PR文(本学所定用紙)

④小論文(事前課題)(本学所定用紙)

⑤資格試験証明書(本学所定用紙)

⑥英語外部試験成績証明書

32ページ[証明書の提出について]を参考に原本を提出してください。

⑦写真　※ 1出願につき1枚

説明に従って、画像ファイルを添付してください。ただし、写真が添付できなかった場合は、写真1枚(カラー、縦4cm×横3cm)を提出書類に同封し、郵送してください。

⑧調査書(出身高等學校長または中等教育學校長が作成し厳封したもの)※1出願につき1通

高等学校卒業程度認定試験合格者(旧大学入学資格検定合格者を含む)等で調査書が提出できない者は、合格証明書と成績証明書を調査書の代わりに提出してください。(開封無効)

また、指導要録の保存期間が経過した者や、廃校、被災その他の事情により調査書が得られない場合には卒業証明書と「調査書等が発行できない旨記載した文書」を提出してください。

⑨令和7年度大学入学共通テスト成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)

封筒にそのまま封入してください。

## (4) 調査書の活用について

推薦総合選抜における調査書(書類審査の一部)の活用については、欠席日数を含む健康状況以外の学内外の活動、学習の取り組み等をその他の書類(本人が記載する資料等)と合わせ段階評価として活用する。

なお、一般選抜、大学入学共通テスト利用の調査書については参考資料として活用する。

(一般選抜前期A - II方式、大学入学共通テスト利用(後期)は全体の学習成績の状況を点数化して活用)

## (5) 入学検定料について

専願入試(指定校、総合選抜) 10,000円

併願入試(推薦総合選抜A・B、一般選抜前期・中期・後期) 20,000円

大学入学共通テスト利用入試 10,000円

### 《入学検定料の割引》

※2回目以降の受験の場合、入学検定料は10,000円となります。(ただし、大学入学共通テスト利用入試との組み合わせによる受験には適用しません。)

例: 1回目(指定校受験)10,000円 → 2回目(一般選抜前期)20,000円 - 10,000円

Web出願サイトで支払金額をご確認ください。

## (6) 受験上の配慮等の申請について

障がい、急な事故、疾病などにより、受験上の配慮を希望する場合、受験生は、以下の手順で事前に相談してください。

なお、受験上の配慮の要望内容により、対応できる試験会場が本学会場(延岡)のみとなる場合があります。

### 配慮の例

・座席の配慮(出入口に近い場所等)

・車イス等での受験

・ロッジャーの使用等

### 障がい等があり、受験および入学後の就学において特別な配慮を希望する場合

(1)出願受付開始日の1ヶ月前までに入試広報室に連絡してください。大学入学共通テスト利用入試の場合も、本学独自の試験はありませんが、必ず連絡してください。期限を過ぎると対応できない場合があります。

(2)事前相談では、試験当日の配慮だけでなく、志望学科と入学後の就学・生活環境に支障がないか相談を行います。

(3)相談時には、ア)受験上の配慮等申請書(様式は問わない)、イ)健康診断書(病院様式で可)、ウ)障がい者手帳または療育手帳の写し等を提出していただく場合があります。

(4)事前相談後、本学から受験および入学後の就学等の対応について連絡します。

※事前相談が入試の合否に影響することはありません。

## (7) 受験に関する注意事項

(1)万一試験日前日までに受験票が到着しない場合は、入試広報室(フリーダイヤル 0120-24-2447)まで必ず連絡してください。

(2)試験日当日は、受験票を持参し、定刻までに各試験会場へ集合してください。

(3)受験生の試験会場への入室は、試験開始後30分を経過した場合は認めません。

※面接の場合は、面接試験開始30分を経過した場合。

(4)試験会場に入室した後は、受験番号に従って所定の席につき、受験票を机の通路側に置いてください。

(5)事前選択した試験科目は、試験日当日の変更は認めません。

(6)試験時間中に試験監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。「マスク」を着用している場合、不正行為防止のため、一時的に外すよう試験監督者が指示することがあります。

(7)試験会場を間違えた場合、受験できないこともあるので試験会場をよく確認してください。

(8)試験当日、試験会場付近や試験会場内において万が一、不審者や不審物を発見した場合は、入試広報室(フリーダイヤル 0120-24-2447)まで連絡してください。

## (8) 受験生の所持品について

### ①試験時間中に使用できるもの

筆記用具(鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、シャープペンシルの替芯とケース)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可)、眼鏡、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、目薬、マスク。なお、ひざかけの使用は認めますが、不正行為防止のため試験開始前に、試験監督者へ使用確認をとってください。

### ②試験時間中に使用できないものまたは身につけることができないもの

携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ等)の電子機器類は試験開始前に電源を切り、鞄へ収納していただきます。

コンパス、定規、下敷き、計算機、電訳機(時計、ボールペンなどと併用するものを含む)、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、耳栓は使用できません。

## (9) 不正行為に該当する行為および罰則について

### ①不正行為に該当する行為について

- ・受験生以外の者が、受験生本人になりすまして試験を受けること。
- ・試験時間中に、カンニングペーパー、参考書、他の受験生の答案を見ることや、他の人から答えを教わること等をすること。
- ・試験時間中に答えを教える等、他の受験生を利するような行為をすること。
- ・試験時間中に、許可された筆記用具以外を使用すること。
- ・試験監督者の試験開始の指示の前に、問題冊子を開き、解答を始めること。
- ・試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
- ・面接試験を終了していない受験者に試験に関する内容を伝えること。
- ・試験会場において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- ・試験時間中に、携帯電話(スマートフォンを含む)や携帯音楽プレーヤー、ウェアラブル端末等を身に付けている、または机の上に置いていること。

### 不正行為とみなす可能性のある行為について

- ・試験時間中に、携帯電話(スマートフォンを含む)・時計・携帯音楽プレーヤー・ウェアラブル端末の音(着信、アラーム、振動音等)を鳴らすこと。
- ・試験会場において試験監督者の指示に従わないこと。
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

### ②不正行為への罰則について

試験時間中に不正行為が認められた場合、試験監督者が直ちに注意し、試験の中止・退室を指示することがあります。事情の聴取など、不正行為の疑いに対処した時間があってもその受験生は、試験時間の延長を求めることはできません。なお、不正行為を行った受験生については、当該年度の本学入学試験全ての受験を無効とします。また、警察に被害届を提出する場合もあります。

## (10) 災害等の不測の事態への対応について

自然災害や人為災害などにより、受験が困難となった場合は別途お問い合わせください。受験機会の確保等の配慮をいたします。

## (11) 合格発表について

合格発表については、以下の2通りの方法で発表いたしますので、受験票は発表日まで大切に保管してください。なお、本学への電話等による合否結果の直接の問い合わせには一切応じません。

### 1. 合否通知書の発送

入試結果については、合格・不合格にかかわらず、本人宛に郵送で通知します。

合格発表日に発送しますので、地域によっては到着まで2~3日かかる場合もあります。

総合型選抜入試及び学校推薦型選抜入試については、各出身高等学校等にも合否結果を通知します。

### 2. インターネットによる合否照会システム

合格発表の補助手段として、インターネットにより合否結果を確認するサービスを行っています。

利用方法は次のとおりです。よく読んでから正確にアクセスしてください。ただし、学士・社会人入試、帰国生徒入試と総合選抜Ⅳ期入試は郵送する合否通知書のみとなりますのでそちらでご確認ください。

①このサービスは、合格発表日当日の9時から翌日17時まで利用できます。

②インターネットに接続されたパソコン、スマートフォンで合否結果をご覧いただくことができます。

③サービス開始直後は、画面の表示が遅くなることがあります。その場合は、少し時間をあけてアクセスしてください。

④操作方法や受験した学部学科、受験番号等に関する問い合わせには応じられませんので、受験生以外の方が利用する場合は、必要事項をあらかじめ本人に確認しておいてください。

⑤複数回(重複)受験している場合は、それぞれの受験番号ごとに確認してください。

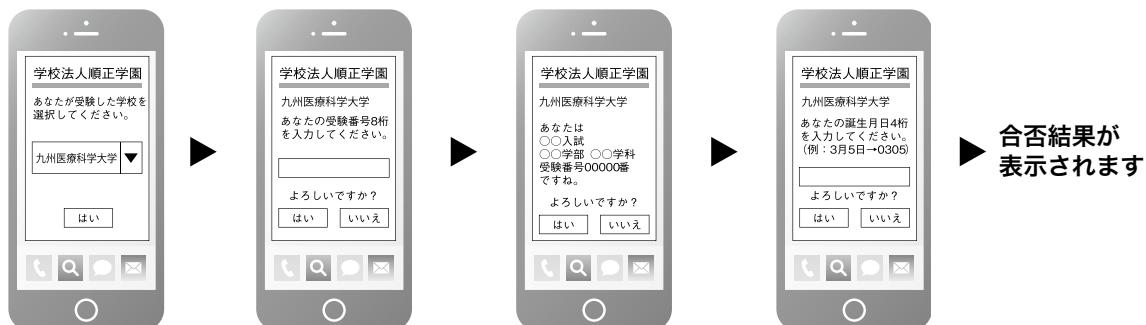
⑥本システムの「誤操作」「見間違い」等を理由とした、入学手続期間終了後の入学手続は認めません。

⑦インターネットアドレス(スマートフォン・パソコン共通)

<https://www.gouhi.com/junsei/>



#### (1)スマートフォンによる合否確認方法(画面操作手順)



#### (2)パソコンによる合否確認方法(画面操作手順)



※ 図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

## (12) 入試成績の開示について

2025年度入学試験における個別学力試験等による選抜の個人成績について、本学では次のとおり開示を行います。

- ①申請者 受験者本人のみ(個人情報保護のため、代理人による申請は認めません)
- ②開示対象 基礎学力検査及び学力検査の点数のみ  
※大学入学共通テスト利用入試の成績は開示しません。
- ③開示期間 2025年4月6日(日)(入学式)～4月15日(火)まで  
土曜・日曜日を除く10:00～16:00
- ④開示方法 上記期間内に電話または書面により申請した者で、受験者本人が身分証明書及び受験票を本学入試広報室まで持参し、本人であることを確認したうえで開示を行います。  
※遠方のため郵送を希望する場合、申請書・受験者本人を確認できる公的証明書(住民票写し等)・郵送料が事前に必要となります。詳しくは本学ホームページを確認してください。

## (13) 入学手続について

合格者には、合格通知とともに「入学手続の手引」を送付しますので、よく読んで指定の期日までに手続きを完了してください(入学金を含む学費(前期分)の納入により手続き完了となります)。

期日までに手続きを完了しない場合は、入学辞退として取り扱います。

### (1) 入学手続金の納入

- ①入学金を含む前期分の学費を入学手続期限内に納入してください。但し、入学手続期限が一次手続、二次手続に分かれている場合は、それぞれの期限内に納入してください。  
一次手続時に二次手続分まで納入していただいてもかまいません。

一 次 手 続	入学金のみ
二 次 手 続	学費(前期分)

②原則として本学より発送した納付書を使って、銀行振込で納入してください。

③学費の金額については、53ページ[16]学費について(2025年度)の表を参照してください。

### (2) 提出書類

入学手続き完了後、「入学の案内」を送付します。「入学の案内」に基づき、期限内に下記の書類を本学入試広報室へ郵送または提出してください。(「入学の案内」参照)

①誓約書(本学所定用紙)

②卒業証明書等(下記の該当するものを提出してください)

《高等学校もしくは中等教育学校卒業または卒業見込み者》

出身高等学校もしくは中等教育学校の卒業証明書 1通 (卒業式後、誓約書とともに提出)

《高等学校卒業程度認定試験合格者》

高等学校卒業程度認定試験合格証明書 1通 (合格決定後、誓約書とともに提出)

《大学入学資格検定合格者》

大学入学資格検定合格証明書 1通 (誓約書とともに提出)

(注)コピー不可、卒業証書不可。

大学、短大、専門学校等の卒業者も出身高等学校の卒業証明書を提出してください。

③写真1枚(縦4cm×横3cm)

## (14) 高等教育の修学支援新制度の利用者及び家計が急変した学生の入学手続について

専願入試合格者かつ日本学生支援機構の修学支援新制度給付型奨学金採用候補者決定の方は申請により、入学金及び学費(前期分)の納入を入学後(5月上旬)まで猶予いたします。

また、上記該当者以外で、合格後、家計が急変し学費(前期分)の支払いが困難となった場合は、入学手続締切日までに入試広報室へご相談ください。申請により分納が可能となる場合があります。

## (15) 個人情報の取り扱いについて

本学では、資料請求や出願書類の受付などにより得た「個人情報」を、入学試験の合否発表の資料として利用することは当然ですが、合格者への入学手続及び入学に関連した案内発送などにも利用させていただきます。

また、不合格者ならびに入学辞退者の「個人情報」は、一定期間保管・管理した後に適切に削除いたします。

なお、本学を運営する順正学園では、各設置校が保有する「個人情報」の適正な収集、利用、管理、保護を目的とする「順正学園個人情報保護規程」を法律施行と同時に制定し、個人情報の保護に努めています。

## (16) 学費について(2025年度)

入学金 300,000円

(円)

	学部・学科	費　目	前期	後期	合計
1 ～ 4 年 次 納 付 金	社　会　部	授　業　料	450,000	450,000	900,000
	臨　床　部	施　設　設　備　費	175,000	175,000	350,000
	医　學　部	合　　計	625,000	625,000	1,250,000

※入学金は入学年度のみ

※2年次以降も1年次と同額です。

※社会福祉学部スポーツ健康福祉学科救急救命コースは実験実習費として3年次に200,000円を学費とともに徴収します。

また、ライフセーバー等の資格取得を希望する場合、1年次に別途費用が必要となります。

※臨床心理学部臨床心理学科言語聴覚コースは実験実習費として3年次に75,000円、4年次に75,000円を学費とともに徴収します。

※生命医科学部生命医科学科は実験実習費として3年次に150,000円を学費とともに徴収します。

また、細胞検査士の資格取得を希望する場合、4年次に別途費用が必要となります。

	学部・学科	費　目	前期	後期	合計
1 ～ 6 年 次 納 付 金	薬　學　部 (薬　科)	授　業　料	575,000	575,000	1,150,000
		施　設　設　備　費	175,000	175,000	350,000
		合　　計	750,000	750,000	1,500,000

※入学金は入学年度のみ

※2年次以降も1年次と同額です。

※実験実習費として5年次に300,000円を学費とともに徴収します。

## (17) 入学辞退について

専願入試で合格の場合は、入学辞退はできません。

- (1)入学を辞退する場合、学費納入などの入学手続に関係なく本学所定の入学辞退届(合格通知書類に同封の葉書)に必要事項を記入し、入試広報室宛に必ず郵送してください。
- (2)専願入試(指定校、総合選抜)を除く入試で合格し、入学手続完了後に入学を辞退し、納付金の返還を希望する者は、下記の日時までに所定の申請書により願い出てください。返還申請書・入学辞退届を確認後、入学金以外の学費(前期分)を返還する処置をとります。(手数料受取人負担)

返還申請書提出締切日(締切日必着)
2025年3月31日(月) 16時

※上記の日時までに返還申請書と入学辞退届の提出がなかった場合、返還できませんので注意してください。

※返還申請書は、合格発表時発送の「入学手続の手引」に綴じ込んであります。

※入学辞退届(葉書)だけでは返還に応じられませんので、必ず返還申請書も提出してください。

※返還申請書をいったん提出された後は、いかなる理由があっても取り消しはできません。

※返還につきましては、返還申請書受理後1ヶ月程度かかります。

## (18) 入学前寄付金について

本学園では、入学前に寄付金の募集は行っておりません。

## (19) 下宿について

学生寮はありません。また、本学から物件の斡旋はしておりません。詳細については、本学ホームページの「下宿・アパート情報」にあります宮崎県宅地建物取引業協会のサイトをご参照ください。

	室代(月額)
ワンルーム(コーポ等)	約25,000円～約50,000円 (2023年度平均金額)

## (20) 提携学費ローンについて

### 順正学園提携学費ローン

このローンは信販会社と提携した学費ローンで、在学中は元金を据置することもできます。

お問い合わせ先をご確認の上、直接お申し込みください。

- ①株式会社オリエントコーポレーション「オリコ学費サポートプラン」

詳細については、学費サポートデスクTEL0120-517-325(直通)にお問い合わせください。

- ②株式会社ジャックス「ジャックスの教育ローン」

詳細については、コンシュマーデスクTEL0120-338-817(直通)にお問い合わせください。

- ③三井住友カード株式会社「セディナ学費ローン」

詳細については、三井住友カード株式会社TEL050-3827-0375(直通)にお問い合わせください。

### 国の教育ローン

#### ○日本政策金融公庫

学生の保護者を対象として融資を行っている国の教育ローンで、融資額は350万円以内です。

※一定の要件に該当する場合、上限450万円までご利用可能です。

詳細については、教育ローンコールセンター(TEL0570-008656(ナビダイヤル)、03-5321-8656)にお問い合わせください。

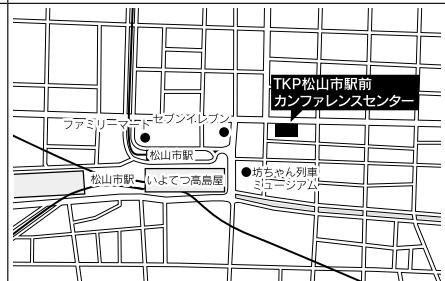
※教育ローンについてはご紹介であり、ご利用にあたっては直接各窓口へお問い合わせください。

## 23. 入試会場案内(地方会場)

※試験会場は、各試験により異なる場合があるので、当日慌てないように事前によく確認してください。

試験会場	交通機関	案内図
<p><b>&lt;東京会場&gt;</b>  <b>TKP品川カンファレンスセンター</b>  <b>●一般選抜前期</b></p> <p>〒108-0074      港区高輪3丁目25番23号 京急第2ビル      TEL (03) 5793-3571</p>	・JR品川駅高輪口より徒歩3分	
<p><b>&lt;大阪会場&gt;</b>  <b>TKP新大阪駅前カンファレンスセンター</b>  <b>●推薦総合選抜 (A日程・B日程)</b>  <b>●一般選抜 (前期・中期)</b></p> <p>〒533-0031      大阪府大阪市東淀川区西淡路1-3-12      新大阪ラーニングスクエアビル      TEL (06) 6770-9994</p>	・JR 東海道本線新大阪駅東口 (12)徒歩1分 ・大阪メトロ御堂筋線 新大阪駅中央改札口 5番出口徒歩8分	
<p><b>&lt;姫路会場&gt;</b>  <b>姫路キヤッスルグランヴィリオホテル</b>  <b>●一般選抜前期</b></p> <p>〒670-0940      姫路市三左衛門堀西の町210 番地      TEL (050) 5847-7770</p>	・JR姫路駅南口より徒歩約7分	
<p><b>&lt;南あわじ会場&gt;</b>  <b>吉備国際大学《南あわじ志知キャンパス》</b>  <b>●推薦総合選抜B日程</b>  <b>●一般選抜前期</b></p> <p>〒656-0484      南あわじ市志知佐礼尾370-1      TEL (0799) 42-4700</p>	・西淡三原ICより車で約5分 ・高速バスターミナル「陸の港西淡」より徒歩約15分	
<p><b>&lt;松江会場&gt;</b>  <b>サンラポーむらくも</b>  <b>●推薦総合選抜 (A日程・B日程)</b>  <b>●一般選抜 (前期・中期)</b></p> <p>〒690-0887      松江市殿町369      TEL (0852) 21-2670</p>	・JR松江駅より徒歩20分	
<p><b>&lt;岡山会場&gt;</b>  <b>順正学園《岡山駅前キャンパス》</b>  <b>●推薦総合選抜 (A日程・B日程)</b>  <b>●一般選抜 (前期・中期)</b></p> <p>〒700-0022      岡山市北区岩田町2-5      TEL (086) 231-3600</p>	・JR岡山駅東口より徒歩約5分	

※試験会場は、各試験により異なる場合があるので、当日慌てないように事前によく確認してください。

試験会場	交通機関	案内図
<p><b>&lt;広島会場&gt;</b>  <b>TKP広島本通駅前 カンファレンスセンター</b>  ●推薦総合選抜（A日程・B日程）  ●一般選抜（前期・中期）  〒730-0031  広島市中区紙屋町2丁目2-12 信和広島ビル  TEL (082) 258-1501</p>	<p>・広島電鉄1号線（宇品線）本通駅より徒歩1分  ・広島高速交通アストラムライン本通駅 西1出口より徒歩2分</p>	
<p><b>&lt;高松会場&gt;</b>  <b>高松市生涯学習センター</b>  ●推薦総合選抜A日程    〒760-0040  高松市片原町11-1  TEL (087) 811-6222</p>	<p>・ことでん片原町駅より南へ徒歩1分</p>	
<p><b>&lt;高松会場&gt;</b>  <b>高松シンボルタワー内 (サンポートホール高松)</b>  ●推薦総合選抜B日程  ●一般選抜中期  〒760-0019  高松市サンポート2-1  TEL (087) 822-1707</p>	<p>・JR高松駅より徒歩3分</p>	
<p><b>&lt;高松会場&gt;</b>  <b>サン・イレブン高松</b>  ●一般選抜前期    〒760-0067  高松市松福町2丁目15-24  TEL (087) 823-4550</p>	<p>・ことでん志度線松島二丁目駅下車すぐ</p>	
<p><b>&lt;松山会場&gt;</b>  <b>TKP松山市駅前 カンファレンスセンター</b>  ●一般選抜（前期・中期）  〒790-0011  松山市千舟町4丁目3-7 青野ビル  TEL (082) 909-2615</p>	<p>・伊予鉄道松山市駅より徒歩3分</p>	
<p><b>&lt;北九州会場&gt;</b>  <b>TKP小倉駅前 カンファレンスセンター</b>  ●推薦総合選抜B日程  ●一般選抜（前期・中期）  〒802-0001  北九州市小倉北区浅野2-14-2 小倉興産16号館8・9階  TEL (093) 513-1105</p>	<p>・JR鹿児島本線小倉駅新幹線口より徒歩3分</p>	

※試験会場は、各試験により異なる場合があるので、当日慌てないように事前によく確認してください。

試験会場	交通機関	案内図
<p><b>&lt;福岡会場&gt;</b>  <b>エイムアテイン 博多駅前貸会議室</b></p> <p>●総合選抜Ⅰ期  ●推薦総合選抜（A日程・B日程）  ●一般選抜（前期・中期・後期）  〒812-0011  福岡市博多区博多駅前3-25-24 八百治ビル5・6階  TEL (092) 477-8050</p>	<p>・JR博多駅博多口より徒歩2分  ・地下鉄博多駅（西19、20、21出口）より徒歩1分</p>	
<p><b>&lt;熊本会場&gt;</b>  <b>ホテル熊本テルサ</b></p> <p>●総合選抜Ⅰ期  ●推薦総合選抜（A日程・B日程）  ●一般選抜（前期・中期・後期）  〒862-0956  熊本市中央区水前寺公園28-51  TEL (096) 387-7777</p>	<p>・熊本市電「市立体育館前」電停より徒歩10分</p>	
<p><b>&lt;大分会場&gt;</b>  <b>ソレイユ(大分県労働福祉会館)</b></p> <p>●総合選抜Ⅰ期  ●推薦総合選抜（A日程・B日程）  ●一般選抜中期  〒870-0035  大分市中央町4丁目2-5  TEL (097) 533-1121</p>	<p>・JR大分駅より徒歩10分  ・大分バス「末広バス停」より徒歩約3分</p>	
<p><b>&lt;大分会場&gt;</b>  <b>アートホテル大分</b></p> <p>●一般選抜（前期・後期）    〒870-0034  大分市都町2丁目1-7  TEL (097) 538-8701</p>	<p>・JR大分駅中央口（北口）より徒歩10分</p>	
<p><b>&lt;宮崎会場&gt;</b>  <b>九州医療科学大学専門学校</b></p> <p>●指定校  ●推薦総合選抜（A日程・B日程）  ●一般選抜（前期・中期・後期）  〒880-0867  宮崎市瀬頭2-1-10  TEL (0985) 29-5300</p>	<p>・JR宮崎駅高千穂口（西口）より徒歩約10分</p>	
<p><b>&lt;都城会場&gt;</b>  <b>都城ロイヤルホテル</b></p> <p>●一般選抜前期    〒885-0024  都城市北原町1106-48  TEL (0986) 25-0111</p>	<p>・JR都城駅より徒歩約5分</p>	

※試験会場は、各試験により異なる場合があるので、当日慌てないように事前によく確認してください。

試験会場	交通機関	案内図
<p><b>鹿児島会場</b>  <b>鹿児島商工会議所 アイム</b>  <b>●総合選抜Ⅰ期</b></p> <p>〒892-8588  鹿児島市東千石町1-38  TEL (099) 225-9500</p>	<p>・JR鹿児島中央駅より徒歩約20分  ・JR鹿児島中央駅から市電「高見馬場」より徒歩約3分</p>	
<p><b>鹿児島会場</b>  <b>TKPガーデンシティ 鹿児島中央</b>  <b>●推薦総合選抜B日程</b>  <b>●一般選抜（前期・中期）</b></p> <p>〒890-0053  鹿児島市中央町26-1 南国アネックス 2階・3階  TEL (099) 214-2525</p>	<p>・JR鹿児島中央駅東口より徒歩3分  ・市電「鹿児島中央駅前」より徒歩約1分</p>	
<p><b>鹿児島会場</b>  <b>JR九州ホテル鹿児島</b>  <b>●推薦総合選抜A日程</b>  <b>●一般選抜後期</b></p> <p>〒890-0053  鹿児島市武1丁目1-2  TEL (099) 213-8000</p>	<p>・JR九州新幹線・鹿児島本線・指宿枕崎線・日豊本線「鹿児島中央駅」より直結  (バスロータリーの正面)</p>	
<p><b>鹿屋会場</b>  <b>かのやグランドホテル</b>  <b>●一般選抜前期</b></p> <p>〒893-0005  鹿屋市共栄町12-3  TEL (0994) 44-5511</p>	<p>・鹿児島交通  「市役所前バス停」より徒歩4分</p>	
<p><b>那覇会場</b>  <b>みんなの貸会議室那覇泉崎店</b>  <b>●総合選抜Ⅰ期</b>  <b>●推薦総合選抜B日程</b>  <b>●一般選抜前期</b></p> <p>〒900-0021  那覇市泉崎1-13-3 資格の大原沖縄校ビル内  TEL (098) 861-1381</p>	<p>・ゆいレール「旭橋駅」より徒歩3分</p>	

## **◆子弟入学制度について**

順正学園では、設置校に入学する学生（但し通信制を除く）に対し、「子弟入学制度」を設けています。この制度は、下記のいずれかに該当する方で、入学時までに所定の申込書で申請された方に対して「入学金半額免除」の特典が適用されるものです。

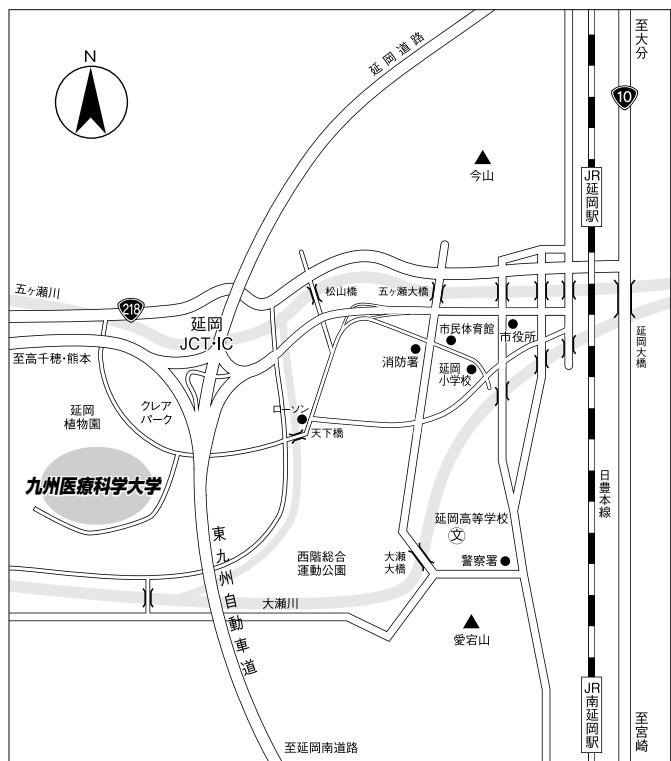
適用される該当者	(1) 父親または母親が、本学園設置校を卒業している方 (2) 兄弟、姉妹が本学園設置校を卒業または在学中の方 (3) 兄弟、姉妹が同一学年に同時に入学する場合のどちらか1名
学園設置校	九州医療科学大学（九州保健福祉大学）、九州医療科学大学専門学校（九州保健福祉大学総合医療専門学校）、吉備国際大学 順正高等看護福祉専門学校（順正高等看護専門学校） 〔吉備国際大学短期大学部〕、〔順正短期大学〕
具体的な措置	<u>入学時までに「子弟入学申込書」を提出された方のみ、後期学納金で減免します。</u> ※前期で退学した場合はこの制度は適用されません

## **◆児童養護施設出身者対象入学試験について**

本学と連携協力協定を締結した児童養護施設出身者においては、施設からの推薦を条件とした入学試験を実施します。（出願前に申請が必要です。）なお、合格者においては入学金・学費等を免除いたします。詳細は入試広報室へお問合せください。

# 九州医療科学大学 案内図

●九州医療科学大学 — J R 延岡駅 約20分(7.1km)





学校法人 順正学園

**九州医療科学大学 入試広報室**

〒882-8508 宮崎県延岡市吉野町1714-1  
TEL(0982)23-5544(直通) フリーダイヤル(0120)24-2447  
FAX(0982)23-5540  
E-mail:kouhou@phoenix.ac.jp